

事業の実施計画と実施状況

事業計画	実施状況
<p><公益1> 県民スポーツ・文化推進事業 1,011,955千円 (1,021,560千円)</p> <p>1 競技力向上 361,809千円 (354,577千円)</p> <p>(1) 鳥取県競技力向上対策事業に基づき、本県の競技力の向上を図る。 242,538千円 (255,020千円)</p> <p>①ジュニア育成のための競技者育成プログラム活用・実践事業 13,299千円 (12,774千円)</p> <p>一貫した理念や内容で組織的・計画的に継続して強化を図るために、平成23年度に各競技団体で作成した競技者育成プログラム(強化計画)に基づき、ジュニア指導者講習会及びカテゴリ別合同練習会を開催することにより、指導者資質の向上を図るとともに、一貫指導体制の定着とトップアスリートの発掘・育成・強化へとつなげる。 ※トライアスロン競技の追加</p> <p>②ジュニアクラブチーム等の育成・支援事業 4,400千円 (4,200千円)</p> <p>特定のジュニアクラブを指定し、クラブチームの育成・活性化・大会参加等について積極的な支援を行うことにより、本県の競技水準の維持向上の基盤を確立するとともに、優秀なジュニア選手の発掘及びジュニア層の強化支援を行う。 ※トライアスロン競技の追加</p> <p>③中学生選抜選手強化事業 7,039千円 (6,775千円)</p> <p>競技団体と中体連専門部が主体となり、県内の中学生から強化選手を選抜して事業を実施することにより、中長期的な選手育成と強化を図る。 ※中体連全専門部に対する事業実施</p> <p>④高等学校運動部指定強化事業 22,509千円 (19,774千円)</p> <p>・合宿等支援 7,080千円 (6,760千円)</p> <p>各高等学校における運動部活動の振興、それに伴う学校の活性化を目的にして各競技の運動部を指定し、強化合宿等支援を行う。 ※A指定：34部⇒36部、B指定：4部⇒8部、C指定：43部⇒32部</p>	<p><公益1> 県民スポーツ・文化推進事業 968,974,440円</p> <p>競技力向上 326,604,938円</p> <p>222,675,856円</p> <p>36競技 12,148,292円</p> <p>(陸上、水泳、サッカー、テニス、ボート、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、山岳、カヌー、アーチェリー、空手道、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、スキー、スケート、トライアスロン)</p> <p>19競技22クラブ 4,483,679円</p> <p>(水泳2、ボート2、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、レスリング、ハンドボール、自転車、相撲、フェンシング、ライフル射撃、ラグビーフットボール、山岳、カヌー2、空手道、ボウリング、スケート、トライアスロン)</p> <p>22競技 6,977,697円</p> <p>(陸上、水泳、サッカー、ホッケー、バレーボール、体操、新体操、バスケットボール、ハンドボール、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、剣道、スキー、スケート、ゴルフ、テニス)</p> <p>18,176,760円</p> <p>合宿等支援 27校32競技79部 6,846,426円</p>

(27校 81運動部⇒27校 76運動部)

・特別指導者確保 5,103千円 (5,002千円)
指定校への指導者配置への支援を行うことにより、競技力の向上を図る。

・外部指導者支援 10,326千円 (8,012千円)
各高等学校における指定運動部の外部指導者に対する支援を行うことにより、競技力の向上を図る。

※A指定運動部の外部指導者謝金の上限引き上げ

⑤特別ジュニア選手指定強化事業 40,957千円 (38,405千円)

各競技団体が指定する国体等強化指定選手に対して県内外の強化合宿等に要する経費を補助し、強化事業を展開することによって、国体をはじめとする各種全国大会等での成績向上を図る。

⑥指導者の育成事業 4,920千円 (4,896千円)

全国トップレベルの指導者の元に派遣、又は国内外の優秀コーチを招へい・訪問等行い、県内の指導者の指導力向上を図る。

※トライアスロン競技の追加

⑦大学部指定強化事業 600千円 (600千円)

協定により大学運動部を指定し、強化事業を実施する。

※鳥取大学 (ボート部・山岳部)、鳥取短期大学 (ソフトボール部)

鳥取環境大学 (陸上競技部)、米子工業高等専門学校 (ヨット部)

⑧社会人等選手指定強化事業 24,959千円 (23,033千円)

各競技団体が指定する国体等強化指定選手に対して県内外の強化合宿等に要する経費を補助し、集中的な強化事業を展開することによって、国体をはじめとする各種全国大会等での成績向上を図る。

特別指導者確保 2校2競技2名 5,103,000円

鳥取城北高等学校 相撲 レンツェンドルジ・ガントウクス

鳥取敬愛高等学校 バドミントン 日野由希江

外部指導者支援 13校32名 6,227,334円

27競技 42,818,317円

(陸上、水泳、テニス、ボート、ボクシング、体操、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、自転車、卓球、相撲、馬術、フェンシング、弓道、ライフル射撃、剣道、山岳、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、ボウリング、ゴルフ、スキー、スケート、トライアスロン)

15競技 3,536,653円

(陸上、水泳、サッカー、ホッケー、レスリング、セーリング、自転車、ソフトテニス、相撲、弓道、ライフル射撃、山岳、カヌー、空手道、スキー)

3校4部 440,900円

鳥取大学 (ボート、山岳)

鳥取環境大学 (陸上)

米子工業高等専門学校 (ヨット)

25競技 26,971,146円

(陸上、水泳、テニス、ボート、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、自転車、卓球、相撲、馬術、フェンシング、弓道、ライフル射撃、剣道、山岳、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、ボウリング、ゴルフ、スキー、ス

<p>⑨国体成年団体競技強化事業 1,519千円(3,333千円) 県内において高い競技力を持った社会人クラブチームを指定し、対外試合を中心とした県外遠征に対して補助を行う。</p> <p>⑩優秀選手確保事業 3,098千円(3,098千円) 成年期の競技力向上のために、県外の優秀選手を雇用する県内企業等に補助する。</p> <p>⑪特別指定競技国体強化事業 22,572千円(22,454千円) 競技を指定して、県内外の強化合宿等に要する経費を補助し、集中的な強化事業を展開することにより、国体での成績向上を図る。 ※特別指定競技の再選定</p> <p>⑫国体等強化備品整備 42,880千円(56,816千円) 国体等強化備品の整備を行う。 ※ボートシングルスカル女子用・ボートダブルスカル女子用・ボートシングルスカル男子用・ボートダブルスカル男子用・陸上走高跳用マット・フェンシング電気審判器・ライフル射撃ビームライフル・アーチェリータイマー・相撲土俵整備・新体操スピーカー・セーリング艇輸送用トレーラー・セーリングウインドサーフィン・自転車トラックレーサー完成車(短距離用)・自転車トラックレーサールック(短距離用)・馬術競技馬・カヌーカヤックシングル・カヌーカナディアンシングル・セーリング420級ヨット・自転車パワーマックス・自転車トラックレーサー(中距離用)・弓</p> <p>⑬強化練習用消耗品等対策事業 18,064千円(16,243千円) 国民体育大会に参加する上で、消耗品・使用料・作曲料・運搬料等において、その特殊性を考慮し補助を行う。</p>	<p>ケート、トライアスロン)</p> <p>2競技2クラブ 1,518,380円 アイスホッケー(米子アイスホッケークラブ) バドミントン(チアフル鳥取)</p> <p>2社3名 1,500,000円</p> <p>9競技 20,420,896円 (サッカー、ホッケー、体操、バスケットボール、ソフトテニス、軟式野球、ソフトボール、バドミントン、ラグビーフットボール)</p> <p>12競技 41,169,922円 (陸上、ボート、体操、セーリング、自転車、相撲、馬術、フェンシング、弓道、ライフル射撃、カヌー、アーチェリー)</p> <p>11競技 18,017,429円 (水泳、ボート、体操、セーリング、自転車、馬術、山岳、カヌー、クレール射撃、スキー、スケート)</p>
--	--

※体操競技の施設使用料・クレ射撃弾代の追加

⑭安全管理対策事業 1,799千円(1,799千円)

国体候補選手のスポーツ安全保険への加入を補助することにより、強化事業に専念できる体制を整える。

⑮医・科学サポート事業 7,225千円(6,456千円)

医事・栄養・ドーピングを含むトレーナー育成関係の講習会の開催や、栄養知識及び普及に関する講習会の開催のほか、筋力トレーニング等の充実を図る。

⑯公認指導者資格取得・更新補助事業 563千円(0千円)

国民体育大会の監督資格要件として必要な日本体育協会公認指導者資格の取得及び更新に係る経費の1/2補助を実施する。

⑰目指せトップアスリート!!わかとりっこ育成事業

1,643千円(1,636千円)

スポーツに触れる機会を提供することで、興味を持つ子どもを一人でも多

35競技1,046人 1,489,781円

18競技 4,191,992円

(陸上、水泳、サッカー、ボート、ホッケー、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、自転車、相撲、バドミントン、ラグビーフットボール、山岳、カヌー、アーチェリー、空手道、スキー、)

○トレーナー養成講習会

- 第1回 平成28年 4月9日(土) 倉吉体育文化会館 22名参加
- 第2回 平成28年11月5日(土) 鳥取市福祉文化会館 27名参加
- 第3回 平成29年 1月7日(土) 倉吉体育文化会館 28名参加

○チームドクター派遣(30回)

○メンタルトレーニング講習会

- 第1回 平成28年10月15日(土)
- 第2回 平成28年10月29日(土)
- 第3回 平成28年11月12日(土)
- 第4回 平成28年12月 3日(土)
- 第5回 平成29年 1月 9日(土)
- 第6回 平成29年 1月21日(土)

5競技8人 96,600円

(テニス、ホッケー、体操、自転車、山岳)

1,230,677円

平成28年4月24日(日) 倉吉市営ラグビー場 1競技(ラグビー)

平成28年5月7日(土) 八頭高ホッケー場 1競技(ホッケー)

く発掘し、その後のジュニア育成・強化により、選手育成を図る。

⑱わかとり国体開催記念スポーツ振興事業 1,516千円(1,516千円)

・情報収集活動事業

国体で入賞が期待される競技の指導者等を各種大会等へ派遣し、全国の競技力等の調査・分析を行うための経費を助成する。

・強化用消耗品・備品等整備事業

県の競技力向上対策事業費で措置されていない消耗品購入のための経費を競技団体に助成する。

・オリンピック等出場選手激励事業

本県選手・本県出場選手に対し、激励金を交付する。

・国民体育大会入賞報奨金支給事業

国民体育大会において入賞した競技(種別)に対し報奨金を支給する。

・強化推進費

鳥取県体育協会が競技力向上を推進していくために必要となる経費を助成する。

⑲強化推進事業 22,976千円(23,200千円)

・強化推進事業費(事務費) 1,110千円(2,276千円)

競技団体との連絡・調整・指導等

・競技力向上担当人件費 19,666千円(18,724千円)

競技力向上対策事業を委託執行するための3名の人件費

・競技スポーツ推進費 2,200千円(2,200千円)

平成28年5月8日(日) 錦海ボートコース 1競技(ボート)

平成28年9月11日(日) 湊山公園周辺 3競技

(ボート、カヌー、トライアスロン)

平成28年9月22日(木・祝) 大山博労座 3競技

(ボート、カヌー、トライアスロン)

平成28年11月3日(木・祝) コカ・コーラウエストスポーツパーク

7競技(ライフル射撃、ホッケー、ラグビー、弓道、ボクシング、ボート、山岳)

1,509,559千円

2競技3事業 185,000円

(自転車、相撲)

1競技1事業 100,000円

(相撲)

5名 500,000円

(川中選手、富田選手、阪口選手、大家選手、野田選手)

15競技 445,000円

(陸上、水泳、ボート、ボクシング、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、自転車、相撲、弓道、ライフル射撃、山岳、カヌー、空手道、ボウリング)

激励ドリンク購入費等 279,559円

14,658,502円

競技団体とのヒアリング実施等 1,174,409円

委託事業人件費 13,516,493円

競技スポーツ推進費 1,286,174円

県内外の各種大会や強化事業に出向き、競技団体との情報交換、戦力分析、競技力向上のための情報収集活動等を行う。

(2) 国体予選会の開催及び国体等の選手団派遣を行う。

100,010 千円 (83,554 千円)

①国体予選会の開催 2,813 千円 (2,758 千円)

国体選手選考のための県予選会の開催を競技団体へ委託する。

※トライアスロン競技の追加

②中国ブロック大会及び全国予選会への選手団派遣

30,140 千円 (26,646 千円)

主に岡山県で開催される国民体育大会中国ブロック大会及び西日本(予選)で開催予定の全国予選会へ選手団を派遣する。

期 日 平成28年5月～12月

会 場 岡山県内の各会場等

競技種目 水泳(水球)他35競技

③第71回本国体及び第72回冬季大会への選手団派遣

67,057 千円 (54,150 千円)

・岩手県で開催される本国体に選手団を派遣する。

(本国体)

期 日 平成28年10月1日～10月11日

競技種目 陸上競技他36競技

・第72回冬季大会に選手団を派遣する

(スキー競技)

期 日 平成29年2月14日～2月17日

場 所 長野県

(スケート競技)

86,985,838 円

国体選手選考のための県予選会を競技団体へ委託 40 競技団体 2,581,417 円

国民体育大会中国ブロック大会 20,341,294 円

期 日 平成28年5月14日(土)～8月28日(日) 31 競技 717 名

平成28年12月10日(土)～12月11日(日) 1 競技 27 名

会 場 岡山県内の各会場 等

競技種目 水泳(水球)他31 競技

・フィギュアスケート競技全国予選会

期 日 平成28年12月10日(土)～12月11日(日) 1 競技 5 名

会 場 ALSOK ぐんまアリーナ(群馬県)

岩手県を中心に開催された本大会に選手団を派遣 55,371,584 円

(会期前大会)

期 日 平成28年9月4日(日)～9月11日(日)

競技種目 水泳 1 競技 41 名

(本国体)

期 日 平成28年10月1日(土)～10月11日(火)

競技種目 陸上競技 他36 競技 379 名

(男女総合42位 女子総合27位)

(冬季大会 スケート競技)

期 日 平成29年1月27日～1月31日

場 所 長野県

(アイスホッケー競技)

期 日 平成29年1月27日～1月31日

場 所 長野県

(3) 競技力向上のための指導者確保事業 11,485千円 (10,920千円)

鳥取県の競技力向上のため、優秀な指導者を確保し、指導体制の充実を図るとともに、専門性を生かしながらトップアスリートの育成を図る。

(4) JOC競技別強化拠点(セーリング)整備等事業

5,549千円 (4,856千円)

JOCセーリング強化センターの認定に向けて境港公共マリーナの競技力向上のための機能や利便性の向上を図るために必要な施設・設備を整備する。

(5) アンチ・ドーピング教育・啓発事業(日体協委託事業)

227千円 (227千円)

(6) (新) 賛助会費事業 2,000千円 (0千円)

①競技力向上事業

・ジュニア期の一貫指導・育成支援事業 400千円

高校運動部指定

・トップアスリート支援事業 200千円

選手活動を継続してもらうため、成年選手(大学生トップアスリート)に対する一時金の支給。

・医科学サポート事業 100千円

スポーツ栄養士の派遣

期 日 平成29年1月27日(金)～1月31日(火)

場 所 長野県 エムウェーブ他

競技種目 スケート競技 8名

(冬季大会 スキー競技)

期 日 平成29年2月14日(火)～2月17日(金)

場 所 長野県白馬村

競技種目 スキー競技 41名

体育指導員2名 10,623,761円

体育指導員(コーチングスタッフ)1名配置 4,950,857円

ドーピング講習会の開催 194,892円

平成28年8月30日(火)とりぎん文化会館(国体会期前結団式後)

平成28年9月20日(火)とりぎん文化会館(本国体結団式後)

1,368,626円

343,996円

高校運動部指定 13校20部

303,888円

トップアスリート支援 6名

10,648円

スポーツ栄養士派遣 1名

<ul style="list-style-type: none"> ・その他 200 千円 ②生涯スポーツ推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ少年団育成支援事業 100 千円 日独スポーツ少年団交流事業 ・総合型地域スポーツクラブ育成支援事業 300 千円 トップアスリートを招へいしての講演会開催経費助成 指導者招へい助成 ・その他 100 千円 ③その他スポーツ振興に資する事業 <ul style="list-style-type: none"> ・県民の気運醸成に資する経費 200 千円 ・機器の先駆的な導入 140 千円 ・その他 260 千円 	<p>46,398 円 中学選抜選手強化として柔道連盟へ交付</p> <p>0 円 他からの助成金を受けられたことにより支援金を交付せず。</p> <p>275,836 円 総合型地域スポーツクラブ連絡協議会へ助成 総合型地域スポーツクラブへ助成 3 クラブ</p> <p>54,680 円 総合型地域スポーツクラブ周知ポスター作成</p> <p>199,476 円 オリンピック出場応援看板等作成</p> <p>133,272 円 スポーツウォッチ購入</p> <p>432 円 振込手数料</p>
---	--

事業計画	実施状況																																
<p>2 生涯スポーツ推進 30,965 千円 (26,523 千円)</p> <p>(1) 体協表彰の実施 1,915 千円 (1,915 千円)</p> <p>スポーツ振興を図るため、表彰規程に基づき本県スポーツの発展に功績のあった者、優秀な選手を育成した指導者、全国大会等で優秀な成績を挙げた選手について、選考委員会の審議により表彰者を決定し、表彰する。</p> <p>期 日 平成29年2月下旬</p> <p>場 所 白兔会館</p> <p>表彰内訳 体育功労章 若干名 優良団体賞 数団体 優秀指導者賞 若干名 特別賞 国際大会出場者等 スポーツ賞 全国大会等上位入賞 スポーツ敢闘賞 全国大会等下位入賞 スポーツ奨励賞 全国規模大会入賞者</p> <p>(2) 大韓民国江原道とのスポーツ交流 6,282 千円 (4,555 千円) (県補助 2,640 千円)</p> <p>本県体育協会と江原道体育会との協定 (2001 年 11 月 6 日協定) に基づき、両県道のスポーツ交流を行い、競技力の向上と友好親善を図る。</p> <p>28 年度は鳥取市で江原道選手団を受け入れる。</p> <p>・スポーツ交流大会 3 競技 (ソフトテニス (男女)、バドミントン (男女)、ホッケー (女子))</p> <p>期 日 平成28年12月9日～12月13日 (予定)</p> <p>参加者 3 競技の監督、選手、体協役員等</p> <p>【鳥取県－江原道スポーツ交流事業 過去交流大会】</p> <table border="1" data-bbox="235 1203 1075 1458"> <thead> <tr> <th rowspan="2">回数</th> <th rowspan="2">期 日</th> <th rowspan="2">場 所</th> <th colspan="2">参加人数</th> </tr> <tr> <th>鳥取県</th> <th>江原道</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回大会</td> <td>平成13年11月5日～9日</td> <td>春川市</td> <td>24名</td> <td>29名</td> </tr> <tr> <td>第2回大会</td> <td>平成14年6月24日～27日</td> <td>米子市</td> <td>43名</td> <td>33名</td> </tr> <tr> <td>第3回大会</td> <td>平成15年11月10日～13日</td> <td>東草市</td> <td>34名</td> <td>38名</td> </tr> <tr> <td>第4回大会</td> <td>平成16年7月26日～29日</td> <td>大山町</td> <td>40名</td> <td>31名</td> </tr> <tr> <td>第5回大会</td> <td>平成17年7月26日～29日</td> <td>江陵市</td> <td>33名</td> <td>37名</td> </tr> </tbody> </table>	回数	期 日	場 所	参加人数		鳥取県	江原道	第1回大会	平成13年11月5日～9日	春川市	24名	29名	第2回大会	平成14年6月24日～27日	米子市	43名	33名	第3回大会	平成15年11月10日～13日	東草市	34名	38名	第4回大会	平成16年7月26日～29日	大山町	40名	31名	第5回大会	平成17年7月26日～29日	江陵市	33名	37名	<p>生涯スポーツ推進 19,250,106 円</p> <p>体協表彰の実施 1,764,762 円</p> <p>期 日 平成29年2月25日 (土)</p> <p>場 所 白兔会館</p> <p>表彰内訳 体育功労章 3名 優良団体賞 2団体 優秀指導者賞 3名 特別賞 12名 スポーツ賞 個人37名・団体19チーム スポーツ敢闘賞 個人37名・団体11チーム スポーツ奨励賞 個人29名・団体6チーム</p> <p>大韓民国江原道とのスポーツ交流 2,640 円</p> <p>※開催の見送り</p> <p>10月21日に発生した鳥取県中部地震により、江原道側の種目団体及び保護者から、災害復旧作業及び様々な事業を考慮し、鳥取県への訪問を見送りたいとの要請があったもの。</p> <p>また、江原道体育会からの2017年の開催に係る提案に対しては、11月10日付けで下記のとおり承諾した。</p> <p>【承諾】</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催場所：鳥取県 開催時期：2017年12月 交流種目：フェンシング、ソフトテニス、卓球 対象者：フェンシング (高校生)、ソフトテニス (高校生)、卓球 (無制限) 来県人数：合計45名 (役員5名、指導者6名、選手34名) <p>(選手内訳) フェンシング10名 (男5、女5) ソフトテニス10名 (男5、女5) 卓球14名 (男7、女7)</p>
回数				期 日	場 所	参加人数																											
	鳥取県	江原道																															
第1回大会	平成13年11月5日～9日	春川市	24名	29名																													
第2回大会	平成14年6月24日～27日	米子市	43名	33名																													
第3回大会	平成15年11月10日～13日	東草市	34名	38名																													
第4回大会	平成16年7月26日～29日	大山町	40名	31名																													
第5回大会	平成17年7月26日～29日	江陵市	33名	37名																													

第6回大会	平成18年7月25日～28日	米子市	46名	37名
第7回大会	平成19年12月4日～7日	原州市	36名	43名
第8回大会	平成20年11月18日～21日	鳥取市	49名	36名
第9回大会	平成21年12月4日～8日	東海市	41名	49名
第10回大会	平成22年12月3日～7日	鳥取市	41名	35名
第11回大会	平成23年12月2日～6日	春川市	38名	38名
第12回大会	平成24年11月30日～12月4日	米子市	56名	37名
第13回大会	平成25年11月29日～12月3日	春川市	42名	47名
第14回大会	平成26年11月28日～12月2日	米子市	57名	41名
第15回大会	平成27年12月11日～12月15日	原州市	40名	39名

(3) 第17回県民スポーツ・レクリエーション祭の開催（県共催事業）

7,878千円（7,920千円）

広く県民にスポーツ・レクリエーション活動を全県的な規模で実践する場を供することにより、県民一人一人に参加意欲を喚起し、県内各地で生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の活性化を進める。

・夏季大会 3種目

期 日 平成28年8月29日～30日

会 場 西部地区中心に全県で開催

・秋季大会 32種目

期 日 平成28年10月24日～25日

会 場 西部地区中心に全県で開催

・冬季大会 4種目

期 日 平成29年2月14日

会 場 西部地区中心に全県で開催

(4) 公認スポーツ指導者養成講習会の開催（日体協委託事業）

838千円（1,302千円）

1競技（バレーボール競技）

(5) 公認スポーツ指導者研修会の開催（日体協委託事業）662千円（847千円）

スポーツ指導者研修会の開催 年2回

第17回県民スポーツ・レクリエーション祭の開催 4,879,050円

夏季大会 3種目

期 日 平成28年8月27日～28日

会 場 鳥取県営東山水泳場 他2会場

参加人数 1,094名（前年度991名）

秋季大会 13種目 ※震災の為19種目中止

期 日 平成28年10月22日～23日

会 場 どりドラパーク米子市民体育館 他12会場

参加人数 2,504名（前年度8,877名）

冬季大会 2種目 ※大雪の為2種目中止

期 日 平成29年2月12日

会 場 奥大山スキー場 他1会場

参加人数 297名（前年度906名）

公認スポーツ指導者養成講習会の開催 550,361円

バレーボール競技 参加者24名

（平成28年9月3日～4日、18日～19日の4日間で実施）

公認スポーツ指導者研修会の開催 463,000円

第1回 平成28年9月4日（日）夢みなとタワー（参加者数：123名）

第2回 平成28年12月4日（日）コカ・コーラウエストスポーツパーク鳥取県民体育館（参加者：145名）

<p>(6) 総合型地域スポーツクラブ育成支援事業 60 千円 (60 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未育成市町村への総合型地域スポーツクラブ設立に向けた普及・啓発活動 ・育成指定クラブ連絡協議会等への活動旅費 ・東中西各地区交流会への活動旅費 <p>(7) スポーツ少年団の育成 (日体協助成事業等) 2,299 千円 (2,370 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員養成講習会の開催年1回 ・シニアリーダースクール・全国少年大会への派遣 ・組織整備強化事業の実施 <p>(8) スポーツ安全保険業務 4,448 千円 (4,468 千円)</p> <p>公益財団法人スポーツ安全協会鳥取県支部と業務及び経費について協定を交わし、スポーツ安全保険業務を行う。</p> <p>[以下 施設基金実施事業]</p> <p>(9) 因幡・但馬ジオパーク地域スポーツ交流事業 341 千円 (341 千円)</p> <p>兵庫県但馬地区と鳥取県因幡地区の小学生・中学生による陸上競技の交流を目的とした対抗選手権大会の開催経費補助。</p>	<p>総合型地域スポーツクラブ育成支援事業 60,000 円</p> <p>鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会</p> <p>第1回 平成28年6月11日(土)(倉吉体育文化会館 13名参加)</p> <p>第2回 平成29年3月4日(土)(倉吉体育文化会館 11名参加)</p> <p>鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会交流会</p> <p>東部 平成28年10月10日(月)東浜海岸 63名参加</p> <p>西部 平成28年11月26日(土)米子YSPボウル 32名参加</p> <p>中部 平成29年1月29日(日)北栄町B&G海洋センター 14名参加</p> <p>スポーツ少年団の育成(日体協助成事業等) 2,053,900 円</p> <p>スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員養成講習会</p> <p>期 日 平成28年11月26日(土)～27日(日)</p> <p>会 場 鳥取県立倉吉体育文化会館(参加者75名)</p> <p>シニアリーダースクール派遣(0名)</p> <p>全国少年大会への派遣(指導者1名、団員5名)</p> <p>組織整備強化事業の実施</p> <p>スポーツ安全保険業務 4,853,411 円</p> <p>アマチュアスポーツ・文化・ボランティア・地域・指導活動を行う4名以上の社会教育関係団体に対し団体活動中の事故及び通常経路往復中の事故の補償を行う保険の加入受け付け業務を行う。また、スポーツ安全保険の広報活動を行う。</p> <p>第39回スポーツ安全協会中国・四国ブロック支部会議</p> <p>期 日 平成28年10月17日(月)～18日(火)</p> <p>会 場 ホテルニューオータニ鳥取</p> <p>協定期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日</p> <p>因幡・但馬ジオパーク地域スポーツ交流事業の実施 489,304 円</p> <p>期 日 平成28年8月11日(木)</p> <p>会 場 コカ・コーラウエストスポーツパーク陸上競技場</p> <p>参加者数 168名(因幡地区81名、但馬地区87名)</p> <p>※県の補助金(1/2)を受けて実施。</p>
---	--

(10) サッカースクール 859 千円 (795 千円)

布勢総合運動公園において、元Jリーグ監督等を講師として、小学生を対象としたサッカー教室及びミニゲームを開催。

・参加者：小学生100名

(11) ガイナーレ鳥取支援事業 301 千円 (501 千円)

ガイナーレ鳥取に対し、県体協としても可能な支援を行い、本県スポーツの充実を図るとともに地域活性化に寄与する。

(12) 布勢スプリント開催事業 601 千円 (601 千円)

布勢総合運動公園において開催される「布勢リレーカーニバル兼スプリント挑戦記録会 IN TOTTORI」に各種目のトップアスリートを招待することにより、子どもたちに夢や感動を提供することに寄与する。

サッカースクールの開催 1,064,283 円

事業目的 本県のサッカーの競技力向上、スポーツ振興と発展を目指す。

事業内容 元プロサッカー監督の都並敏史さんを講師に招き、ちびっこサッカー教室を実施。

平成28年度実施分 832,758 円

期 日 平成28年4月9日(土)

場 所 コカ・コーラウエストスポーツパーク陸上競技場

講 師 都並敏史(元ヴェルディ川崎選手、元日本代表)他5名

参加者数 115名(10チーム)

平成29年度実施分 231,525 円(28年度中(29年3月31日)に要した経費)

期 日 平成29年4月1日(土)

場 所 コカ・コーラウエストスポーツパーク陸上競技場

講 師 都並敏史(元ヴェルディ川崎選手、元日本代表)他4名

参加者数 99名(11チーム)

ガイナーレ鳥取への支援 300,108 円

オフィシャルスポンサーとして支援

布勢スプリントの開催 600,108 円

事業目的 本県の陸上競技の記録向上、又スポーツ振興と発展を目指す。

事業内容 平成28年6月5日(日)に開催された「布勢スプリント2014」の開催にあたり、一般財団法人鳥取陸上競技協会へ招待選手の交通費等を補助。

主な招待選手：■男子100m

桐生祥秀、藤光謙司、大瀬戸一馬、九鬼巧

■男子110H

佐藤大志、西澤真徳

■女子100m

土井杏南、宮澤有紀、世古 和

■女子100H

木村文子、柴村仁美、青木益未

<p>(13) 野球教室開催事業 1,599 千円 (848 千円) 布勢総合運動公園において、元プロ野球選手及び一流の指導者を講師として、中学生を対象とした野球教室を開催。</p> <p>(14) (新) 鳥取県体育協会史編集事業 2,000 千円 (0 千円) 鳥取県体育協会の歴史を後世にのこしてゆくため、鳥取県体育協会史の発刊を行う。 ・平成31年度を予定</p> <p>(15) (新) 備品購入事業 631 千円 (0 千円) 県民スポーツ・文化事業を円滑に行えるよう、備品の購入を行う。 ・公用車(軽自動車)の購入</p> <p>(16) 2020東京オリパラ・世界選手権合宿誘致事業 251 千円 (0 千円) 期 間 平成28年度6月6日(月)～10日(金) 会 場 コカ・コーラウエストスポーツパーク県民体育館 人 数 選手13名、監督・コーチ4名 開催県特別参加選手1名 宿泊所 白兔会館 ※全事業費 1,500 千円 (負担割合 県(1/2)750千円、市(1/3)、体協(1/6)250千円)</p>	<p>野球教室開催事業 0 円 開催に向け講師の日程調整を行っていたが、講師の派遣が困難となり中止せざるを得ない事態となった。</p> <p>鳥取県体育協会史編集事業 1,521,718 円 第1回編集委員会開催 平成29年1月31日 第2回編集委員会開催 平成29年3月28日</p> <p>備品購入事業 502,548 円 ・公用車(軽自動車)整備 ・倉吉自転車競技場公印整備</p> <p>2020東京オリパラ・世界選手権合宿誘致事業 144,913 円 鳥取市東京オリ・パラキャンプ実施委員会に対し、卓球全日本ホープスナショナルチーム強化合宿費用を補助。 【誘致実績】 ・卓球全日本ホープスナショナルチーム強化合宿 期 間 平成28年6月6日～10日 会 場 コカ・コーラウエストパーク県民体育館 全事業費 865,591 円</p>
---	--

指定管理施設 運営状況一覧

平成29年3月31日現在

	公益事業					収益事業	合計
	鳥取県立 布勢総合運動公園	鳥取県立 鳥取産業体育館 鳥取県営 鳥取屋内プール	米子市 皆生市民プール	鳥取県立 米子産業体育館	鳥取県立武道館	鳥取県立 倉吉体育文化会館	
利用人数	1,139,000人	81,500人 67,000人	85,000人	146,000人	110,000人	184,000人	1,826,500人
(計画)	(1,139,004人)	(81,000人) (67,000人)	(83,351人)	(144,000人)	(110,000人)	(183,000人)	(1,807,355人)
利用人数	1,075,770人	91,393人 68,395人	84,464人	143,650人	112,236人	162,938人	1,738,846人
(実績)	(1,182,661人)	(94,829人) (69,389人)	(82,891人)	(133,390人)	(104,168人)	(188,506人)	(1,855,832人)
利用収入等金額	59,072,000円	34,270,000円	21,895,000円	31,490,000円	12,474,000円	19,110,000円	178,311,000円
(計画)	(58,772,000円)	(33,970,000円)	(17,805,000円)	(30,801,000円)	(12,474,000円)	(18,810,000円)	(172,632,000円)
利用収入等金額	76,576,067円	31,903,671円	19,385,435円	29,701,632円	13,014,801円	19,561,055円	190,142,661円
(実績)	(68,124,626円)	(32,055,552円)	(18,706,474円)	(31,234,535円)	(12,803,678円)	(21,721,135円)	(184,646,000円)
県委託料	273,806,000円	61,526,000円	—	30,775,264円	65,889,000円	43,850,160円	475,846,424円
(予算)	(273,806,000円)	(61,461,000円)	(25,077,000円)	(28,780,000円)	(65,426,000円)	(43,200,000円)	(497,750,000円)
県委託料	262,589,778円	61,526,000円	—	30,775,264円	65,381,174円	43,850,160円	464,122,376円
(実績)	(268,583,590円)	(61,461,000円)	(24,966,233円)	(28,780,000円)	(64,771,995円)	(43,200,000円)	(491,762,818円)
米子市委託料	—	—	45,788,000円	—	—	—	45,788,000円
(予算)	—	—	(25,289,000円)	—	—	—	(25,289,000円)
米子市委託料	—	—	45,788,000円	—	—	—	45,788,000円
(実績)	—	—	(25,289,000円)	—	—	—	(25,289,000円)
スポーツ(文化)教室	【陸上】 陸上教室I他8教室 【体育館】 卓球初級教室 他24教室	【体育館】 バドミントン教室 他14教室 【プール】 幼児教室他18教室	【プール】 水泳教室 他3教室 【トレーニングホール】 バドミントン教室 他9教室	【スポーツ教室】 体操教室他17教室 【短期教室】 バドミントン教室 他3教室	柔道教室 剣道教室 弓道教室 ゆったり運動教室 他7教室	【スポーツ教室】 テニス教室他11教室 【文化教室】 グラスシレット教室 他7教室	
イベント	・グラウンドゴルフ大会 ・ピンポン大会 ・サッカー大会 ・緑の感謝祭 他20イベント	・ジュニアスポーツ体験 ・バドミントン大会 ・花ショウブ展示会 ・けん玉選手権 他11イベント	イベントなし	・バウンドテニス大会 ・親子ふれあいレクリエーション祭 ・バドミントン大会 他11イベント	・武道合同体験会 ・高校生弓道大会 ・小学生剣道大会 ・武道館鏡開き式 他8イベント	・体文祭 ・テニスカップ ・夏休み文化教室 ・クリスマスイベント 他8イベント	

※カッコ内はH27年度

事業計画	実施状況																																																																																																									
3 体育施設管理・運営 619,181千円(623,631千円) (1) 鳥取県立布勢総合運動公園 年間施設利用見込み人数 1,139,000人 年間収入見込額 59,072千円	体育施設管理・運営 623,119,396円 平成28年度施設利用者数 1,075,770人 (平成27年度実績) (1,182,661人) 平成28年度収入額 76,576,067円 (平成27年度実績) (68,124,626円) ■スポーツ教室 <table border="1" data-bbox="1070 486 2038 1388"> <thead> <tr> <th>教室名</th> <th>期間</th> <th>延べ回数</th> <th>延べ人数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>卓球初級</td><td>4月～2月</td><td>30</td><td>725</td><td></td></tr> <tr><td>卓球上級</td><td>4月～2月</td><td>30</td><td>1,328</td><td></td></tr> <tr><td>トータルバランスヨガ午前</td><td>4月～3月</td><td>30</td><td>756</td><td></td></tr> <tr><td>シェイプアップエアロ</td><td>4月～2月</td><td>30</td><td>300</td><td></td></tr> <tr><td>ノルディックウォーキング</td><td>4月～6月</td><td>10</td><td>95</td><td></td></tr> <tr><td>エアロビクス&ストレッチ</td><td>4月～3月</td><td>30</td><td>729</td><td></td></tr> <tr><td>健康トレーニング</td><td>4月～3月</td><td>30</td><td>191</td><td></td></tr> <tr><td>ニュースポーツ</td><td>4月～3月</td><td>30</td><td>270</td><td></td></tr> <tr><td>ママ&ベビーのヨガリズム</td><td>4月～7月</td><td>10</td><td>76</td><td></td></tr> <tr><td>トータルバランスヨガ午後</td><td>4月～2月</td><td>30</td><td>454</td><td></td></tr> <tr><td>バドミントン</td><td>4月～3月</td><td>30</td><td>231</td><td></td></tr> <tr><td>野球Ⅱ</td><td>4月～12月</td><td>30</td><td>395</td><td></td></tr> <tr><td>エンジョイ・キッズ</td><td>4月～3月</td><td>30</td><td>439</td><td></td></tr> <tr><td>陸上Ⅰ</td><td>4月～12月</td><td>30</td><td>852</td><td></td></tr> <tr><td>野球Ⅰ</td><td>4月～12月</td><td>30</td><td>256</td><td></td></tr> <tr><td>チアバトンダンス</td><td>4月～1月</td><td>30</td><td>521</td><td></td></tr> <tr><td>トランポ・ロビックスジュニア</td><td>4月～1月</td><td>30</td><td>477</td><td></td></tr> <tr><td>陸上Ⅱ</td><td>4月～12月</td><td>30</td><td>1,007</td><td></td></tr> <tr><td>サッカー</td><td>4月～2月</td><td>30</td><td>963</td><td></td></tr> <tr><td>バドミントンジュニア</td><td>10月～2月</td><td>15</td><td>132</td><td></td></tr> </tbody> </table>	教室名	期間	延べ回数	延べ人数	備考	卓球初級	4月～2月	30	725		卓球上級	4月～2月	30	1,328		トータルバランスヨガ午前	4月～3月	30	756		シェイプアップエアロ	4月～2月	30	300		ノルディックウォーキング	4月～6月	10	95		エアロビクス&ストレッチ	4月～3月	30	729		健康トレーニング	4月～3月	30	191		ニュースポーツ	4月～3月	30	270		ママ&ベビーのヨガリズム	4月～7月	10	76		トータルバランスヨガ午後	4月～2月	30	454		バドミントン	4月～3月	30	231		野球Ⅱ	4月～12月	30	395		エンジョイ・キッズ	4月～3月	30	439		陸上Ⅰ	4月～12月	30	852		野球Ⅰ	4月～12月	30	256		チアバトンダンス	4月～1月	30	521		トランポ・ロビックスジュニア	4月～1月	30	477		陸上Ⅱ	4月～12月	30	1,007		サッカー	4月～2月	30	963		バドミントンジュニア	10月～2月	15	132	
教室名	期間	延べ回数	延べ人数	備考																																																																																																						
卓球初級	4月～2月	30	725																																																																																																							
卓球上級	4月～2月	30	1,328																																																																																																							
トータルバランスヨガ午前	4月～3月	30	756																																																																																																							
シェイプアップエアロ	4月～2月	30	300																																																																																																							
ノルディックウォーキング	4月～6月	10	95																																																																																																							
エアロビクス&ストレッチ	4月～3月	30	729																																																																																																							
健康トレーニング	4月～3月	30	191																																																																																																							
ニュースポーツ	4月～3月	30	270																																																																																																							
ママ&ベビーのヨガリズム	4月～7月	10	76																																																																																																							
トータルバランスヨガ午後	4月～2月	30	454																																																																																																							
バドミントン	4月～3月	30	231																																																																																																							
野球Ⅱ	4月～12月	30	395																																																																																																							
エンジョイ・キッズ	4月～3月	30	439																																																																																																							
陸上Ⅰ	4月～12月	30	852																																																																																																							
野球Ⅰ	4月～12月	30	256																																																																																																							
チアバトンダンス	4月～1月	30	521																																																																																																							
トランポ・ロビックスジュニア	4月～1月	30	477																																																																																																							
陸上Ⅱ	4月～12月	30	1,007																																																																																																							
サッカー	4月～2月	30	963																																																																																																							
バドミントンジュニア	10月～2月	15	132																																																																																																							

教室名	期間	延べ回数	延べ人数	備考
陸上上級	4月～3月	90	3,734	
ピラティス	4月～1月	30	716	
癒しのヒーリングヨガ	4月～1月	30	629	
フラダンス	4月～3月	30	313	
ジョギング	4月～11月	30	345	
障がい者トランポリン	4月～1月	10	62	
障がい者スポーツ	4月～1月	15	48	
ファンクショナルトレーニング午前	4月～3月	60	180	
ファンクショナルトレーニング午後	4月～3月	60	225	
親子フィットネス	4月～9月	10	34	
わかとりっ子スポーツ塾	4月～3月	40	224	
テニス	4月～3月	205	7,261	
ランニングクリニック	12月～3月	15	193	

■ イベント

区分	イベント名	延べ回数	延べ人数	備考
	布勢グラウンドゴルフ男女別個人戦	2	543	
	園長杯争奪グラウンドゴルフ大会	5	1,763	
	布勢GGショートコースラウンド	1	258	
	さよならGG大会 in 布勢	1	269	
	布勢剣道練成大会	1	110	
	クライミング体験教室	2	22	
	布勢フレッシュ・グラスグラウンドゴルフ大会	1	262	
	ピンポン大会	3	134	
	ナイター記録会陸上競技大会	1	81	
	ナイターグラウンドゴルフミックスペア大会	1	144	
	ナイターグラウンドゴルフ大会	1	186	
	布勢ナイターサッカー大会	1	618	
	布勢親子ダブルス卓球大会	1	108	

	布勢ミックスダブルス卓球大会	1	174	
	布勢サッカー大会	1	508	
	肩こり・腰痛・膝痛解消改善教室	1	20	
	コーディネーション&スプリント講座	2	60	
自然体験	カブトムシ観察ウォーク	1	45	
	布勢の味覚発見 キノコ狩り	1	17	
地域交流	第10回緑の感謝祭	1	5,053	
	布勢フリーマーケット	2	50	
	布勢屋台イベント	1	800	2日間
	布勢子ども祭り（春）	1	600	3日間
	布勢子ども祭り（秋）	1	150	3日間

■体験学習プログラム

区分	イベント名	延べ回数	延べ人数	備考
環境	堆肥の無料配布	3	—	
自然遊び	ハンターハンター	1	44	
園芸	クリスマス寄せ植え教室	1	23	
福祉	トレーニング体験（養護学校）	2	14	

■利用人数及び収入増減理由

人数：昨年度は、全国高校軟式野球東中国大会、中国中学校陸上競技選手権大会、国民体育大会中国ブロック大会ラグビー競技、サッカー競技、ジャマイカ合宿が開催された。今年度は、全国高等学校総合体育大会相撲競技・ホッケー競技、全日本教職員バドミントン選手権大会等が開催されたが、前年度開催された各種大会等より参加人数が少ない大会だったため、利用者数の減となった。

収入：テニス教室が昨年度、ダンロップテニススクールに委託しての開催だったが、今年度は本園主催の教室となったため大幅に増となった。また、10月は、野球場で秋季高校野球選手権大会、陸上競技場で営利料金のジャパンラグビートップリーグの開催、12月は営利料金のバスケットWリーグが体育館で開催されたため、施設使用料が収入増の要因となった。

■事業実施状況

- ・子ども達がトップアスリートに触れることにより、夢や感動を与えられる機会を提供するため、「布勢スプリント2016」を開催した。
- ・トップアスリートから指導を受けることにより、子どもたちが夢や感動を得る機会を提供するため、「都並敏史サッカー教室」を開催した。
- ・職場体験等については、例年受け入れしている高草中、湖東中と、地域協働型インターンシップとして鳥取大学、鳥取短期大学の学生を受入れた。
- ・スポーツ教室では、新たにバドミントンジュニア教室、わかとりっこスポーツ塾、親子フィットネス教室を開設した。
- ・イベントでは、布勢剣道練成大会、肩こり・腰痛・膝痛解消改善教室を新たに開催し、さらに、スポーツだけでなく自然を楽しむ「カブトムシ観察ウォーク」「布勢の味覚発見、キノコ狩り&観察会」、園芸プログラムとして「クリスマス寄せ植え教室」等多彩なイベントを開催し利用促進に努めた。
- ・障がい者スポーツの振興、支援・協力として、日本パラ陸上競技選手権大会、鳥取さわやか車いす&湖山池マラソン大会の運営に協力・支援をした。
- ・鳥取県手をつなぐスポーツ祭りの運動指導、全国障害者スポーツ大会と強化練習会への強化コーチ、鳥取県あいサポート・スポーツフェスティバル卓球競技等に職員を派遣した。
- ・鳥取県、鳥取市及び県卓球連盟と連携し、全日本ホープス合宿を誘致し、運営に協力した。
- ・ジカ熱・デング熱対策として、園内全ての屋外トイレに虫除け装置を設置した。
- ・鳥取県、鳥取市及び鳥取陸上競技協会と連携し、ジャマイカチームの合宿誘致に向けて協力した。
- ・鳥取県や関係団体と連携し、2020オリンピック、パラリンピックキャンプ誘致のための視察対応に協力した。
- ・インターハイ相撲競技開催に伴い、鳥取県にゆかりのある力士の資料を1階ロビーに展示。また、逸ノ城関の布勢総合運動公園勤務時の全日本実業団優勝の綱とその他のグッズを1階ロビーに常設。
- ・公園内で発生する芝生の刈芝、雑草や剪定で出た木屑や葉っぱで堆肥・腐葉土を作り、希望者に配布。

■今後の取り組み等

- ・安心・安全な施設であるため、職員のスキルアップのための研修会を開催する。また、他団体が実施する各種研修会に積極的に参加する。
- ・収入増を図るため、追加イベントを計画し実施する。
- ・教室の参加者増を図るため、広報に力を入れる。
- ・全国、国際大会等の誘致を促進するため、県や各団体と連携を密にしていく。
- ・オリンピックや世界大会等のための合宿地誘致に鳥取県や関係団体と協力していく。
- ・鳥取県や関係団体と連携しジャマイカ陸上選手にまつわる展示、記録映像等の上映を引き続き行う。
- ・鳥取県の施策の一つである、日本財団の障がい者支援の取り組みやスポーツ医科学センター構想への協力。
- ・体育館ロビーを有効活用し、国体関連や相撲関連等の展示を行っていく。
- ・子ども達がオリンピックや有名選手に触れ合えるイベントを開催していく。
- ・照明器具をLEDに更新し、省エネ活動の推進、経費の削減をしていく。
- ・施設の美化活動を強化する。
- ・県と連携し、公園内の施設改修やバリアフリー化・機能強化に努める。
- ・優秀な人材を生かした事業の充実（スポーツ教室、イベント等）。

(2) 鳥取県立鳥取産業体育館・鳥取県営鳥取屋内プール

年間施設利用見込み人数

体育館	81,500人
プール	67,000人
計	148,500人

年間収入見込額

34,270千円

平成28年度施設利用者数

体育館	91,393人
プール	68,395人
計	159,788人

(平成27年度実績)

(164,218人)

平成28年度収入額

31,903,671円

(平成27年度実績)

(32,055,552円)

■スポーツ教室

教室名	期間	延べ回数	延べ人数	備考
バドミントン（月曜日）	4月～3月	28	413	
卓球（月曜日）	4月～3月	28	551	
高齢者スポーツ（火曜日）	4月～3月	29	54	
テニス（火曜日）	4月～3月	28	601	
空手（火曜日）	4月～3月	28	194	
テニス（水曜日）	4月～3月	23	456	
卓球（水曜日）	4月～3月	23	409	
ジュニア新体操（水曜日）	4月～3月	22	300	
いきいき健康（木曜日）	4月～3月	30	226	
ジュニアバドミントン（木曜日）	4月～3月	30	588	
エアロビクス（金曜日）	4月～3月	29	380	
テニス（金曜日）	4月～3月	30	152	
バドミントン（金曜日）	4月～3月	26	343	
障がい者スポーツ教室	4月～3月	28	33	
ワンコイン	4月～3月	13	27	
計		395	4,727	

■水泳教室

教室名	期間	延べ回数	延べ人数	備考
幼児（月曜日）	4月～3月	35	517	
幼児（木曜日）	4月～3月	35	424	
幼児（土曜日）	4月～3月	34	588	
小学生（月曜日）	4月～3月	35	781	
小学生（火曜日）	4月～3月	34	772	
小学生（木曜日）	4月～3月	35	775	
小学生（金曜日）	4月～3月	35	730	
小学生（土曜日）	4月～3月	35	738	
小中学生（土曜日）	4月～3月	35	669	

一般（月曜日）	4月～3月	35	337	
一般（木曜日）	4月～3月	35	312	
一般（金曜午前）	4月～3月	35	220	
一般（金曜午後）	4月～3月	35	130	
春季小学生	4月	5	117	
夏休み短期小学生①	7月～8月	10	232	
夏休み短期小学生②	7月～8月	10	255	
水球教室	4月～3月	47	878	
障がい者水中運動教室	4月～3月	20	60	
ワンコインレッスン	4月～3月	13	17	
計		558	8552	

■ イベント

区分	イベント名	延べ回数	延べ人数	備考
文化	花ショウブ特別展示会	1	180	6月開催
文化	花ショウブ株分け講習会	1	50	7月開催
文化	新日本海新聞スクスク子育てフェスタ	1	8,000	7月開催
文化	第1回鳥取県けん玉道選手権	1	32	7月開催
文化	タマノカンザシ展	1	50	8月開催
文化	アートの世界 2016	1	400	10月開催
スポーツ	着衣泳講習会	1	6	7月開催
スポーツ	ジュニアスポーツ体験フェスタ	1	53	8月開催
スポーツ	宇佐美選手空手道講習会	1	90	9月開催
スポーツ	館長杯バドミントン大会	1	15	12月開催
スポーツ	ローソンカップ小学生卓球大会	1	145	12月開催
スポーツ	ローソンカップ小学生卓球大会	1	145	12月開催
スポーツ	新春初泳ぎ	1	22	1月開催
スポーツ	新春室内グラウンドゴルフ大会	1	42	3月開催
スポーツ	泳力検定	1	27	3月開催

■利用人数及び収入増減理由

- ・体育館は、新規に中国電力展示会が3日間、全日本教職員バドミントン大会と、井上派糸東流空手国際大会があったが、1月の大雪の為、尾家産業展示会のキャンセル、2月に大体育館床補修があり、全体で利用人数と収入は若干の減となった。
- ・プールは、一般利用・専用利用ともほぼ前年並みに利用があった。なお、2月は大雪の影響もあり利用人数、収入とも減となった。

■事業実施状況

- ・新日本海新聞社スクスク子育てフェスタ実施に運営協力を行った。
- ・2020年の東京オリンピック・パラリンピックで活躍する本県ゆかりのスポーツ選手を育てる「チーム鳥取！アスリート候補生の育成プログラム」に今年度も引き続き会場提供をしている。
- ・障がい者レクリエーションスポーツ教室を今年度も引き続き、体育館は月4回、プールは月2回開催し障がい者の体力・健康づくりに役立ててもらっている。
- ・今年度のトップアスリート事業では、井上派糸東流空手と連携しジュニアから一般までを対象に「宇佐美選手空手道講習会」を実施。(9月)、
- ・文化的事業（花ショウブ特別展示会6月・タマノカンザン展8月など）及び、スポーツ事業（着衣泳講習会7月・けん玉道選手権・ジュニアスポーツ体験フェスタ）を実施。各イベントとも好評を得ている。

■地域貢献等

- ・6、7、8月に鳥取市及び八頭町の各小学校（河原第一小学校、瑞穂小学校、散岐小学校）へ出向き、教師及び生徒に水泳出前指導を行い指導力の向上及び泳力向上に貢献した。(継続)
- ・河原第一小学校親子会、浜坂小学校親子会、世紀小学校親子会、城北小学校砂山児童クラブに職員を派遣し、ニュースポーツ（キンボール、スカットボールなど）の出前指導を行なっている。(継続)
- ・中部地区にある県総合型地域スポーツクラブにバドミントンのトップアスリート職員を派遣し、子ども達のレベルアップにつながるよう指導を行った。(継続)
- ・鳥取県地域海洋センター連絡協議会研修会へ指導力向上の為講師派遣を行った。
- ・ホストタウン推進調査事業 パラリンピアン「木村敬一」選手との水泳交流があり、プールにて、事業実施に協力した。

(3) 米子市皆生市民プール

年間施設利用見込み人数 85,000人

年間収入見込額 21,895千円

■今後の取り組み等

- ・燃料費と電気代が支出の大半を占めるので、節減に努力することと、将来的に売電を含めた新たな燃料計画・熱源計画を探っていく。(継続)
- ・これまで同様、展示会・イベント業者の定着に努力し収入確保に努めるとともに、新たな展示会・イベント開催を呼び込むために声掛けをしていく。(継続)
- ・平成28年度は9月から翌年2月までバリアフリー工事が行われ、大体育館、控室のスライドドア化、エレベーター設置、正面玄関、二階観覧席入口の自動ドア化、二階観覧席に車いす対応観覧席設置、ハートフル駐車場整備と付随する屋根を設けた。また多目的トイレを一階南側と二階ロビーに二か所新たに設けた。これにより利用者からは使い易くなった、綺麗になったと好評を得た。

今後は、古い建物ではあるが適宜修理を行い、利用者に安心・安全・快適に利用していただける鳥取になくなくてはならない施設として、管理運営していきたい。

平成28年度施設利用者数 84,464人
 (平成27年度実績) (82,891人)
 平成28年度収入額 19,385,435円
 (平成27年度実績) (18,706,474円)

■スポーツ教室

教室名	実施教室数 (クラス)	延べ 回数	延べ 人数	備考
バドミントン教室 (初級)	4期 (1)	40	142	
バドミントン教室 (中級)	4期 (1)	40	394	
バドミントン教室 (上級)	4期 (1)	40	352	
Jr.バドミントン教室	4期 (2)	80	975	
3B体操教室	4期 (1)	40	266	
わんぱく教室	3期 (1)	30	409	
トライアスロン教室	4期 (3)	90	2,090	

わんぱくちびっ子	2期(1)	8	66	
バドミントン(短期)	1期(1)	2	21	
ビジター			228	

■水泳教室

教室名	実施教室数 (クラス)	延べ 回数	延べ 人数	備考
水泳教室(幼児)	3期(6)	60	3,676	
水泳教室(小中学生)	3期(21)	210	8,958	
水泳教室(一般)	3期(3)	90	786	
短期教室(一般)	2期(2)	6	41	

■利用人数及び収入増減理由

・利用人員

一般入場者数は、計画対比 7677人減
前年度対比 35人減

理由としては、専用利用の利用減があげられる(1,547人減)。東山水泳場のろ過機改修のため、教室及び選手コースの利用減(1,380人)があり、小中学生の土日祝日の利用増(1,296人)もあったが、微減になった。

スポーツ教室参加人員は、計画対比 7,062人増
前年度対比 1,484人増

新規水泳教室の開設、応募者数の増加に伴い、追加の教室を開催し、ほぼ全員の応募者が参加できるクラス編成を行ったことが大きい。さらに、スポーツ教室も同様に別日での開催を行い、大幅な参加者増となった。

・収入

施設利用収入 計画対比 2,901千円減
前年度対比 111千円減
教室参加料収入 計画対比 332千円増
前年度対比 675千円増

理由としては、前述の専用利用の減が(421千円減)があげられる。全体として、計画対比(2,509千円減)、前年度対比(679千円増)であった。

理由としては、夏季期間の猛暑により、一般者の利用が多く（４１４千円増）あったことと、スポーツ教室の拡充により（６７５千円増）収入の確保に繋がった。

■事業実施状況

- ・昨年同様一年を通じて、臨時休館などもなく営業でき、利用者の利便に貢献することができた。
- ・新規事業として、ベビースイミング（２～３歳児）を実施し、計画以上の申し込みがあり、別日に教室を開催して対応した。この教室は、泳ぐことより水慣れを重視し、遊びから水に親しむ環境を提供することで、今後の水泳教室の参加者増に繋がると期待できる。
- ・トレーニングホールを利用した新規事業として、わんぱくちびっ子体操教室を実施し、幼児期の体づくりをサポートした。
- ・水中運動を気軽に実践していただけるように週２回（期間限定）、朝１０時１０分より約２０分間職員による水中運動や水中歩行（プチレッスン）を行い、様々な年齢の方に参加していただいた。
- ・鳥取県障がい者スポーツ協会と共催で、西部スポーツ教室を通年（毎週火曜日開催）実施するとともに、第４回鳥取県障がい者水泳選手権大会の会場提供及び職員の役員配置、第１０回全日本チャレンジド・アクアスロン皆生大会にできる限り職員を派遣し、サポート体制の強化により、障がいがある方のスポーツ活動への支援に貢献できた。
- ・福生中学校（５/１０-１２ ２名）及び福米中学校（７/１２-１４ ２名）の職場体験の受け入れを行い、普段利用する側の中学生に仕事の一面を感じてもらうことができた。
- ・水泳の普及活動の一環として浮いて待て（着衣泳）講習会やBLS（心肺蘇生法及びAED）講習会を特定非営利活動法人皆生ライフセービングクラブと協力して実施し、西部地区の小学校に出張講習会を行った。（６校約４５０名の保護者、先生を含む）また、兵庫県立千種高等学校の野外実習の一環としての水泳実習に職員を派遣し、海や水辺での安全な活動に協力した。
- ・新規事業として、普段プールを利用いただいている方に、水辺の安全教育として、実際に海に出かけ、安全に楽しく水辺の活動ができる機会を設けた。また（公財）日本水泳連盟の泳力検定会を実施し、多くの参加者が自分の限界に挑戦した。
- ・（一財）鳥取県水泳連盟の選手コースの練習時間を一般の方と区別するため、土日祝祭日は、時間外の練習会場の提供を行った。

- ・トライアスロンの普及のため、県外の実業団チームの合宿の招へいや強化合宿の会場提供を行った。
- ・全日本トライアスロン皆生大会（トレーニングホール部分）及び全日本チャレンジド・アクアスロン全国大会では、全館専用利用とし、県内外から参加される選手やボランティアの方に安心して施設を利用できる環境の提供と職員をボランティアとして派遣し、大会を無事に終了できる体制を取った。
- ・職員の専門性を活かし、競技団体が実施する競技会、競技力向上事業等に職員を派遣し本県のスポーツ振興に貢献した。その他あいサポーター講習会や自主研修を積極的に全職員が行うことにより、職員の資質向上に努めた。

■今後の取り組み等

米子市のスポーツ振興、健康増進に照らした事業展開と安心安全な施設の提供ができるよう、利用者の声、社会変化のニーズや課題を積極的に探り、柔軟な発想で施設運営に反映していく。また、各種スポーツ教室等の自主事業の評価・検証を行い、参加者の要望に可能な限り応えることができる運営を心掛け、安定した収入による施設運営を行えるようにしていく。

利用者の声を第一に考え、常に利用者の目線に立った施設運営を全職員一丸となって取り組んでいく。

(4) 鳥取県立米子産業体育館

年間施設利用見込み人数 146,000人

年間収入見込額 31,490千円

平成28年度施設利用者数	143,650人
(平成27年度実績)	(133,390人)
平成28年收入額	29,701,632円
(平成27年度実績)	(31,234,535円)

■スポーツ教室

・年間教室

教室名	期間	延べ回数	延べ人数	備考	
体操体育（月）低学年	4月～3月	40	272		
体操体育（月）高学年		40	220		
体操体育（木）年長		40	128		
体操体育（木）低学年		40	395		
体操体育（木）高学年		40	261		
器械体操（火・金）小学生		80	521		
新体操（水）年長～低学年		40	438		
新体操（水）高学年		40	338		
サッカー（月）低学年		40	501		
サッカー（月）高学年		40	273		
サッカー（水）低学年		40	683		
サッカー（水）高学年		40	441		
女子サッカー（木）		63	158		
レスリング（金）低学年		40	247		
ボールルームダンス（月）一般		24	69		
エンジョイフットサル（月）一般		40	245		
メタボ撲滅（火）一般		40	232		
リフレッシュヨガ（土）一般		40	185		
年間教室 4月～3月 合計			767	5,607	

・短期教室（1期10回実施）

教室名	期間	延べ回数	延べ人数	備考
バドミントン	5期	50	529	週2回 実施
バウンドテニス	5期	50	563	
エンジョイ卓球	5期	50	497	

障がいのある方の教室 (ひまわり教室)	1期	8	24	年1期
短期教室 4月～3月合計		158	1,613	

■ イベント

区分	イベント名	回数	人数	備考
スポーツ	館長杯バウンドテニス大会	1	34	1月開催
その他	親子ふれあいレクリエーション祭	1	50	2月開催
スポーツ	館長杯バドミントン大会	1	32	3月開催
スポーツ	ふれあいバドミントン教室	1	140	3月開催
スポーツ	丸大バレーボール教室	1	250	3月開催

■ 利用人数及び収入増減理由

- 4月：多くの利用者が見込まれるイベントの開催があったため。また、昨年度5月に開催された展示販売会が4月に開催されたことによる利用者数・収入増加。
- 5月：昨年度5月に開催された展示販売会が今年度は4月に開催されたため。また、中国実業団バドミントン選手権大会とメインアリーナで開催された安全教育会がなかったことによる収入減少。
- 10月：昨年度サブアリーナと中会議室で開催された、展示販売会が3件なかったことによる収入減少。
- 11月：昨年度全館利用で開催されたVプレミアリーグ（バレーボール）、サブアリーナと中会議室で開催された展示会とプロレス興行が開催されなかったことによる利用者及び収入減少。
- 1月：Bリーグ公式戦（バスケットボール）がメインアリーナで開催されたことによる利用者数及び収入増加。
- 3月：昨年度、3月に開催されたBリーグ公式戦が1月に開催されたことによる利用者数及び収入減少。

■事業実施状況

- ・フィットネスルームの利用者数がロコミにより増加。
- ・年間教室、短期教室について、おおむね計画どおり実施。
- ・大阪教育大学の剣道錬成大会（合宿）を受け入れた。
- ・館長杯バウンドテニス大会（1月）、親子ふれあいレクリエーション大会（2月）、館長杯バドミントン大会（3月）を実施。
- ・山陰合同銀行女子バドミントン部によるバドミントン教室（3月）、大山加奈氏による、丸大バレーボール教室（3月）を開催。

■今後の取り組み等

- ・学生などの合宿を積極的に受け入れる。
 - 大阪教育大学 剣道錬成大会（8月）
 - 神戸市外国語大学 バドミントン合宿（8月）
 - 同志社大学 剣錬会（9月）については予約をいただいている。
- ・展示会・イベントを開催した業者から、継続して予約をいただき、定着するよう取り組む。また、新しい業者に対する展示会・イベント開催の誘致も行う。
開催日についても、希望日があいていない場合、他の希望日がないかを確認し調整する。こちらからも他の空いている日時を提案し、予約を逃がさないようにする。
- ・競技団体との連絡を密にし、広く県民の皆様がトップアスリートのプレーを体感できるような公式戦や教室を開催してもらえるよう努める。
 - バスケットボール…WJBL公式戦（12月）、
Bリーグ公式戦 島根スサノオマジック主催試合（平成30年4月）
 - バドミントン…バドミントンS/Jリーグ（1月）
 - バレーボール…Vプレミアリーグ※（ ）は実施予定月
- ・スポーツ教室の参加者を増加させるため、新たに2教室実施する。
健康寿命を延ばすことを目標とした、「いきいき体爽教室」
2020年の、小学校の英語教育義務化完全実施に向け、小学校5・6年生を対

(5) 鳥取県立武道館

年間施設利用見込み人数 110,000人

年間収入見込額 12,474千円

象にした、「英語教室」

また、継続して実施している教室についても、在籍人数を定期的に確認し、欠員の
出た教室については、近隣小学校に再募集のチラシを配布し、参加者の定員を確保
する。

平成28年度施設利用者数	112,236人
(平成27年度実績)	(104,168人)
平成28年度収入額	13,014,801円
(平成27年度実績)	(12,803,678円)

■スポーツ教室

教室名	期間	延べ回数	延べ人数	備考
柔道教室	4月～3月	80回	1,423人	
剣道教室	4月～3月	80回	1,680人	
弓道教室	4月～3月	80回	1,082人	
空手道教室	4月～3月	80回	1,663人	
なぎなた教室	4月～3月	79回	734人	
銃剣道教室	4月～3月	80回	329人	
相撲教室	4月～3月	10回	30人	
ゆったり運動教室	4月～3月	80回	396人	
のびのび運動教室	4月～3月	80回	368人	
カンフー教室	4月～3月	40回	293人	
ストレッチ・トレーニング教室	4月～3月	60回	553人	

■イベント

区分	イベント名	延べ回数	延べ人数	備考
スポーツ	鳥取県空手道指導者養成講習会	1回	100人	5月実施

スポーツ	鳥取県武術太極拳指導者養成講習会	1回	35人	9月実施
スポーツ	鳥取県小学生柔道大会	1回	570人	9月実施
スポーツ	鳥取県（鳥取市）地方青少年相撲錬成大会	1回	78人	6月実施 於：鳥取城北高校
スポーツ	鳥取県（米子市）地方青少年銃剣道錬成大会	1回	100人	7月実施
スポーツ	空手道教室級位審査会	4回	184人	6月、9月 12月、3月実施
スポーツ	鳥取県（鳥取市）地域社会柔道指導者研修会	1回	120人	11月実施
スポーツ	鳥取県（米子市）地域社会弓道指導者研修会	1回	70人	11月実施
体験	第2回武道合同体験会	1回	2,314人	11月実施
スポーツ	鳥取県高校生弓道大会	1回	200人	12月実施
スポーツ	鳥取県小学生剣道大会	1回	550人	12月実施
スポーツ	鳥取県立武道館鏡開き式	1回	700人	1月実施

■利用人数及び収入増減理由

- ・6月は中国高校選手権大会（インターハイリハーサル大会含む）の開催により参加人数は増加した。
- ・8月は全国高校総体（弓道競技）、中国中学校柔道大会の開催により人数が大幅に増加した。
- ・10月は、昨年度利用した境港美保ライオンズクラブ柔道大会・県高校弓道新人戦が行われなかった影響により参加人数は減少した。
- ・2月から3月は、昨年度主道場が照明改修工事のため、利用できなかった。今年度は各競技団体の大会及び大学合宿等が多くあり、人数・収入が増加した。

人数：今年度は、特に全国高校総体弓道競技（利用者数 12,250 人）中国中学校柔道選手権大会（利用者数 2,100 人）が開催されたことにより、前年比で 8,068 人の増員になった。

収入：今年度は全国高校総体及び中国中学校柔道大会等大規模な大会があり増加した
また、昨年度は1月～3月に主道場照明工事で主道場が使用できなかったこともあり今年度は増加となった。

■事業実施状況

- ・上記スポーツ教室、イベントを計画どおり実施した。

- ・米子市内の中学校3校から職場体験の受け入れを行った。
 - ① 東山中学校（7月4日から7月7日まで4日間）
 - ② 弓ヶ浜中学校（7月5日から7月8日まで4日間）
 - ③ 福米中学校（7月12日から7月14日まで3日間）
 - ・障がい者団体と協力し就労移行訓練のため3月7日から9日までの3日間職場実習を行った。
 - ・各競技団体等の依頼により、職員を外部指導や審判員として派遣した。
- 今後の取り組み等
- ・各教室の参加者を増加させるため、当館ホームページやメディアへの広報はもちろん、学校や公共施設等へのチラシ配布を行う。
 - ・ホームページでの情報発信を充実させ、県内外からの大会・合宿の誘致を行い利用促進を図るなど、広報の環境を整えリピーターを確保できるよう努める。
 - ・県体育協会に加盟する武道団体から提供された情報等を生かした運営、情報発信を行い、さらなる武道の普及・振興を図る。
 - ・職員の資質向上のための研修等への参加、資格の取得を積極的に行う。
 - ・株式会社ローソンの支援を活用したイベントの開催を計画する。
 - ・「武道合同体験会」が好評だったため、平成29年度も実施する。
 - ・既存のイベント内容の見直しを行い、参加者の増加を目指す。
 - ・今年から実施したカンフー教室、トレーニング教室の利用者の増加を図る。
 - ・新規教室（親子ふれあい運動教室）を開講する。
 - ・障がい者団体と連携して、職場復帰のサポートの一環としてより多く職場実習を受け入れていく。
 - ・植栽等の環境整備作業報告書により実施箇所を明確にして環境美化に努める。

事業計画	実施状況																																																																																																									
<収益1>施設関連事業 70,332千円 (69,270千円)	施設関連事業 69,943,240円																																																																																																									
(1) 鳥取県立倉吉体育文化会館																																																																																																										
年間施設利用見込み人数 184,000人	平成28年度施設利用者数 162,938人 (平成27年度実績) (188,506人)																																																																																																									
年間収入見込額 19,110千円	平成28年度収入額 19,561,055円 (平成27年度実績) (21,721,135円)																																																																																																									
	■スポーツ・文化教室																																																																																																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1086 528 1391 568">教室名</th> <th data-bbox="1397 528 1637 568">期間</th> <th data-bbox="1644 528 1787 568">延べ回数</th> <th data-bbox="1794 528 1937 568">延べ人数</th> <th data-bbox="1944 528 2136 568">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康づくり</td> <td>4月～3月</td> <td>20</td> <td>217</td> <td>スポーツ教室</td> </tr> <tr> <td>テニス(夜)</td> <td>4月～3月</td> <td>25</td> <td>653</td> <td>スポーツ教室</td> </tr> <tr> <td>運動不足解消教室</td> <td>4月～3月</td> <td>25</td> <td>395</td> <td>スポーツ教室</td> </tr> <tr> <td>テニス(昼)</td> <td>4月～3月</td> <td>30</td> <td>476</td> <td>スポーツ教室</td> </tr> <tr> <td>ストレッチ・ジャズ体操</td> <td>4月～3月</td> <td>25</td> <td>500</td> <td>スポーツ教室</td> </tr> <tr> <td>ラージボール卓球</td> <td>4月～3月</td> <td>30</td> <td>1,032</td> <td>スポーツ教室</td> </tr> <tr> <td>トランポリン</td> <td>8月</td> <td>1</td> <td>10</td> <td>スポーツ教室</td> </tr> <tr> <td>中部スポーツ</td> <td>5月～12月</td> <td>5</td> <td>86</td> <td>スポーツ教室</td> </tr> <tr> <td>太極拳</td> <td>5月～3月</td> <td>25</td> <td>206</td> <td>スポーツ教室</td> </tr> <tr> <td>健康・運動不足</td> <td>5月～9月</td> <td>50</td> <td>73</td> <td>スポーツ教室</td> </tr> <tr> <td>ベイビー親子教室</td> <td>6月～7月</td> <td>5</td> <td>10</td> <td>スポーツ教室</td> </tr> <tr> <td>シニア太極拳</td> <td>1月～2月</td> <td>5</td> <td>25</td> <td>スポーツ教室</td> </tr> <tr> <td>グラス・シルエット</td> <td>4月～3月</td> <td>17</td> <td>118</td> <td>文化教室</td> </tr> <tr> <td>着物着付け</td> <td>4月～3月</td> <td>12</td> <td>126</td> <td>文化教室</td> </tr> <tr> <td>パソコン</td> <td>4月～3月</td> <td>41</td> <td>508</td> <td>文化教室</td> </tr> <tr> <td>一歩前進パソコン</td> <td>4月～3月</td> <td>39</td> <td>191</td> <td>文化教室</td> </tr> <tr> <td>能楽教室</td> <td>4月～3月</td> <td>39</td> <td>109</td> <td>文化教室</td> </tr> <tr> <td>フラワーアレンジメント</td> <td>4月～3月</td> <td>11</td> <td>116</td> <td>文化教室</td> </tr> <tr> <td>パステル和みアート</td> <td>10月～3月</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>文化教室</td> </tr> <tr> <td>英会話</td> <td>4月～3月</td> <td>36</td> <td>636</td> <td>文化教室</td> </tr> </tbody> </table>	教室名	期間	延べ回数	延べ人数	備考	健康づくり	4月～3月	20	217	スポーツ教室	テニス(夜)	4月～3月	25	653	スポーツ教室	運動不足解消教室	4月～3月	25	395	スポーツ教室	テニス(昼)	4月～3月	30	476	スポーツ教室	ストレッチ・ジャズ体操	4月～3月	25	500	スポーツ教室	ラージボール卓球	4月～3月	30	1,032	スポーツ教室	トランポリン	8月	1	10	スポーツ教室	中部スポーツ	5月～12月	5	86	スポーツ教室	太極拳	5月～3月	25	206	スポーツ教室	健康・運動不足	5月～9月	50	73	スポーツ教室	ベイビー親子教室	6月～7月	5	10	スポーツ教室	シニア太極拳	1月～2月	5	25	スポーツ教室	グラス・シルエット	4月～3月	17	118	文化教室	着物着付け	4月～3月	12	126	文化教室	パソコン	4月～3月	41	508	文化教室	一歩前進パソコン	4月～3月	39	191	文化教室	能楽教室	4月～3月	39	109	文化教室	フラワーアレンジメント	4月～3月	11	116	文化教室	パステル和みアート	10月～3月	1	3	文化教室	英会話	4月～3月	36	636	文化教室
教室名	期間	延べ回数	延べ人数	備考																																																																																																						
健康づくり	4月～3月	20	217	スポーツ教室																																																																																																						
テニス(夜)	4月～3月	25	653	スポーツ教室																																																																																																						
運動不足解消教室	4月～3月	25	395	スポーツ教室																																																																																																						
テニス(昼)	4月～3月	30	476	スポーツ教室																																																																																																						
ストレッチ・ジャズ体操	4月～3月	25	500	スポーツ教室																																																																																																						
ラージボール卓球	4月～3月	30	1,032	スポーツ教室																																																																																																						
トランポリン	8月	1	10	スポーツ教室																																																																																																						
中部スポーツ	5月～12月	5	86	スポーツ教室																																																																																																						
太極拳	5月～3月	25	206	スポーツ教室																																																																																																						
健康・運動不足	5月～9月	50	73	スポーツ教室																																																																																																						
ベイビー親子教室	6月～7月	5	10	スポーツ教室																																																																																																						
シニア太極拳	1月～2月	5	25	スポーツ教室																																																																																																						
グラス・シルエット	4月～3月	17	118	文化教室																																																																																																						
着物着付け	4月～3月	12	126	文化教室																																																																																																						
パソコン	4月～3月	41	508	文化教室																																																																																																						
一歩前進パソコン	4月～3月	39	191	文化教室																																																																																																						
能楽教室	4月～3月	39	109	文化教室																																																																																																						
フラワーアレンジメント	4月～3月	11	116	文化教室																																																																																																						
パステル和みアート	10月～3月	1	3	文化教室																																																																																																						
英会話	4月～3月	36	636	文化教室																																																																																																						

■ イベント

区分	イベント名	延べ回数	延べ人数	備考
スポーツ	エンジョイテニスカップ	1	14	7月13日
スポーツ	ファミリースポーツの日	1	100	6月4日
スポーツ	ターゲットバードゴルフの集い	12	61	4月～3月
文化	夏休み文化教室	1	45	8月20日
文化	体文祭	1	650	10月7日～ 10月10日
文化	クリスマスイベント	1	57	12月24日
その他	軒下セール	1		6月4日
その他	県民の日みんなでスポーツを！	1	122	9月10日～ 9月12日

■ 利用人数及び収入増減理由

- ・ 4月に利用者数、収入が減ったのはスポーツ教室、文化教室のスタートが遅れたため、併せて、全体的に利用件数が減ったため。
- ・ 地震被害により体育館が10月22日から12月22日まで、会館が10月22日から10月30日まで休館。計画していたイベントや教室も天井、ガラス、水道等補修工事や断水のため、日程が取れず開催できなかったため利用人数及び収入が減少となった。

■ 事業実施状況

- ・ 利用者の皆さんに日頃の感謝をこめて「第9回スポーツと文化のまつり 体文祭」を定着させ文化団体と協力、当館の文化教室の作品やニュースで見る当館の一年の歩みを広く見ていただいた。文化教室の一つである能楽教室のパフォーマンスを初日に初めて開催した。ワークショップにて、体験会を実施した。(フラワーアレンジメント、パステル和みアート、因州和紙折紙)
- ・ 受付でのスピーディーな対応でお客様を待たせない、2人体制や総合案内を設け、利用者へのホスピタリティーある接遇を行っている。
- ・ 町中のオアシスとして環境問題にも配慮した「ウォーキングコース」「一坪花壇」「メダカ保存」「メダカの里親探し」「軒下セール」を実施した。
- ・ 「あなたの町や村に行きます」にて「介護予防教室」、「認知症予防教室」「八屋ひ

まわりサロン」県内、市町村社協へ出張指導に出向き地域貢献に協力し、利用促進に効果を発揮した。

- ・施設を安全に使っていただくために応急手当指導員 1 人、応急手当普及員 2 人を配置し、万々に備える体制を整えた。
- ・全職員と一般利用者を対象とした、倉吉消防署の救命救急士を講師に迎え、救命救急法講習会を実施した。
- ・有料掲示板の継続により利用者の利便性と地域の活性化を目指している。
- ・「エンジョイテニス大会」「ターゲットバードゴルフ月例会」「託児保育」又、鳥取県障がい者スポーツ協会と共催で「中部スポーツ教室」を中部地区の核となるよう開催した。
- ・毎月の職員会議で利用促進目標を定め、利用促進や結果の反省を次に結びつけるよう努力した。
- ・鳥取県と倉吉市と県山岳協会と連携し、全日本ユース選手権ボルダリング競技大会を誘致し、運営に協力しました。
- ・職場体験等については、例年受け入れしている河北中に加えて、28年度は新たに西郷小学校町探検隊の受入れを行った。
- ・熊本地震を受け、「くまもん募金箱」を設置、日本体育協会を通じて熊本県に寄付を行った。
- ・高齢者、障がい者を対象とした「中部スポーツ教室」や、親子を対象とした「ベイベー親子教室」を実施している。また、スポーツだけでなく文化を楽しむ「夏休み文化教室」等多彩なイベントや教室を開催し利用促進に努めている。
- ・プルタブをリサイクルし、換金した。(62,300円)今後、換金したお金で、車いすの購入を検討。

■今後の取り組み等

- ・2人体制の受付を継続するとともに、利用者の声を反映させ、より充実した体制を整えていく。
- ・有料掲示板の広報等をさらに行い、収入増を目指すとともに地域活性化に尽力したい。
- ・職員の資質向上のため、各種研修会への参加や各種資格の取得を促進する。
- ・職員のスキルアップのための研修会を開催する。また、他団体が実施する各種研修会に積極的に参加する。

(2) 倉吉自転車競技場の管理運営 6,309 千円 (285,428 千円)

- ・倉吉自転車競技場の管理運営を特定非営利活動法人たかしろに委託する。
- ・その他事務費

<収益2> 自動販売機設置事業 17,805 千円 (17,845 千円)

本会が管理する公の施設に、利用者の利便性の向上を図るため自動販売機を設置し、自動販売機手数料による収益事業を実施する。

施設名	収入予定額 (円)
布勢総合運動公園	9,705,000
鳥産業体育館・鳥取屋内プール	2,500,000
皆生市民プール	1,100,000
米子産業体育館	1,500,000
武道館	3,000,000
計	17,805,000

- ・収入増を図るため、追加イベントを計画し実施する。
- ・教室の参加者増を図るため、広報に力を入れる。
- ・全国、国際大会等の誘致を促進するため、県や各団体と連携を密にしていく。
- ・施設の美化活動を強化する。
- ・鳥取県と連携し、バリアフリー工事を行い、今以上に障がい者、高齢者に優しいより良い施設環境を整える。

7,558,132 円

①倉吉自転車競技場の管理運営を特定非営利法人たかしろに委託。

- ・管理棟及び周辺の清掃、点検、修繕、見回り、除雪、除草
- ・窓口受付、予約状況管理、使用料徴収等

②その他事務

- ・機械警備委託
- ・災害に伴う管理棟修繕
- ・パンフレット作成、看板作成

自動販売機設置事業 19,754,072 円

・自動販売機設置状況

施設名	収入予定額 (円)
布勢総合運動公園	10,319,975
鳥産業体育館・鳥取屋内プール	2,651,788
皆生市民プール	1,089,524
米子産業体育館	2,366,917
武道館	3,325,868
計	19,754,072

貸借対照表

平成 29 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現 金	1,375,008	1,068,050	306,958
預 金	191,223,167	234,732,482	43,509,315
未 収 金	5,020,994	95,970,751	90,949,757
前 払 金	216,255	188,137	28,118
前 払 費 用	1,632,730	1,510,430	122,300
仮 払 金	1,000,436	517,122	483,314
流 動 資 産 合 計	200,468,590	333,986,972	133,518,382
2 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
指 定 基 本 財 産 定 期 預 金	500,000	500,000	
一 般 基 本 財 産 定 期 預 金	687,988	687,988	
基 本 財 産 合 計	1,187,988	1,187,988	0
(2) 特 定 資 産			
運 営 基 盤 強 化 基 金	58,630,000	58,630,000	
わかとり国体開催記念基金	503,268,484	503,012,414	256,070
施設基金造成積立資産	3,761,666	4,348,500	586,834
県民スポーツ振興事業積立	10,033,211	9,288,837	744,374
布勢電光掲示板整備資産		8,888,536	8,888,536
指定特定資産建物	186,435,092	197,078,412	10,643,320
指定特定資産構築物	181,092,187	114,630,432	66,461,755
指 特 資 ・ 車 両 運 搬 具	190,000		190,000
指 特 資 ・ 什 器 備 品	623,270	920,262	296,992
電 話 加 入 権	152,880	152,880	
建 設 仮 勘 定		25,000,000	25,000,000
特 定 資 産 合 計	944,186,790	921,950,273	22,236,517
(3) そ の 他 固 定 資 産			
構 築 物	1,002,625	1,151,125	148,500
車 両 運 搬 具	175,001	1	175,000
什 器 備 品	2,041,410	3,069,155	1,027,745
無 形 固 定 資 産	603,936	1,041,984	438,048
そ の 他 固 定 資 産 合 計	3,822,972	5,262,265	1,439,293
固 定 資 産 合 計	949,197,750	928,400,526	20,797,224
資 産 合 計	1,149,666,340	1,262,387,498	112,721,158
負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未 払 金	69,484,992	224,278,487	154,793,495
前 受 金	1,408,940	3,330,930	1,921,990
預 り 金	4,747,382	11,172,363	6,424,981

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
仮 受 金	43,011,051	25,792,084	17,218,967
未 払 法 人 税 等	201,000	285,000	84,000
未 払 消 費 税 等	5,829,638	6,633,311	803,673
流 動 負 債 合 計	124,683,003	271,492,175	146,809,172
2 固 定 負 債			
リ ー ン 債 務	1,849,680	2,774,520	924,840
固 定 負 債 合 計	1,849,680	2,774,520	924,840
負 債 合 計	126,532,683	274,266,695	147,734,012
正 味 財 産 の 部			
1 指 定 正 味 財 産			
指 定 正 味 財 産 合 計	944,606,790	922,330,273	22,276,517
(内 基 本 財 産 へ の 充 当 額)	(500,000)	(500,000)	0
(内 特 定 資 産 へ の 充 当 額)	(944,106,790)	(921,830,273)	22,276,517
2 一 般 正 味 財 産	78,526,867	65,790,530	12,736,337
(内 基 本 財 産 へ の 充 当 額)	(687,988)	(687,988)	0
(内 特 定 資 産 へ の 充 当 額)	(80,000)	(120,000)	40,000
正 味 財 産 合 計	1,023,133,657	988,120,803	35,012,854
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	1,149,666,340	1,262,387,498	112,721,158

正味財産増減計算書

平成 28 年 4 月 1 日から 平成 29 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	(296)	(297)	(1)
基本財産受取利息	296	297	1
特定資産運用益	(7,126,243)	(7,131,178)	(4,935)
特定資産受取利息	243	5,178	4,935
特定資産運用益	7,126,000	7,126,000	
受取会費	(4,454,000)	(4,454,000)	(0)
受取会費	4,454,000	4,454,000	
事業収益	(166,037,067)	(160,861,683)	(5,175,384)
施設使用料収益	118,203,157	122,551,873	4,348,716
教室参加料収益	42,698,860	32,508,830	10,190,030
イベント収益	5,135,050	5,800,980	665,930
受取補助金等	(984,919,415)	(969,249,351)	(15,670,064)
受取地方公共団体補助金	126,315,859	126,649,407	333,548
その他委託料	5,968,664	7,030,615	1,061,951
市委託料	45,788,000	25,289,000	20,499,000
県委託料	772,274,411	793,109,896	20,835,485
受取補助金等振替額	34,572,481	17,170,433	17,402,048
受取負担金	(4,490,950)	(7,301,924)	(2,810,974)
受取負担金	4,490,950	7,301,924	2,810,974
受取寄付金	(621,115)	(0)	(621,115)
受取寄付金	621,115		621,115
雑収益	(24,774,914)	(24,103,299)	(671,615)
受取利息		646	646
雑収益	2,632,742	2,174,874	457,868
自販機手数料	22,142,172	21,927,779	214,393
経常収益計	1,192,424,000	1,173,101,732	19,322,268
(2) 経常費用			
事業費			
事業経費	(1,076,176,100)	(1,056,580,262)	(19,595,838)
給料手当	172,003,682	169,657,680	2,346,002
賃金	13,577,300	9,203,090	4,374,210
福利厚生費	46,499,501	46,675,483	175,982
役員報酬	1,562,945	1,558,439	4,506
職員手当	78,662,777	82,638,808	3,976,031
旅費交通費	81,899,652	57,200,569	24,699,083
通信運搬費	2,841,631	2,706,309	135,322
減価償却費	27,943,446	8,894,269	19,049,177

(単位：円)

科	目	当年度	前年度	増減			
消	耗	品	費	17,927,499	23,611,290	5,683,791	
修		繕	費	15,979,182	26,386,651	10,407,469	
印	刷	製	本	費	5,656,064	5,133,525	522,539
燃		料	費	20,337,754	22,168,651	1,830,897	
光	熱	水	料	費	109,526,913	114,977,413	5,450,500
賃		借	料	5,160,315	5,474,456	314,141	
保		險	料	3,641,600	3,056,687	584,913	
租	税	公	課	22,840,360	22,604,910	235,450	
報		償	費	9,608,467	7,074,827	2,533,640	
食		糧	費	853,308	592,682	260,626	
手		数	料	7,422,290	6,428,734	993,556	
委		託	料	216,135,555	204,322,012	11,813,543	
負	担	金	補	助	213,782,477	235,991,297	22,208,820
広		告	費	1,736,902	222,480	1,514,422	
備	品	購	入	費	576,480		576,480
事	業	費	計	1,076,176,100	1,056,580,262	19,595,838	
管	理	費	計				
役	員	報	酬	5,961,782	5,722,758	239,024	
給	料	手	当	50,659,660	50,553,770	105,890	
福	利	厚	生	費	15,057,444	15,160,417	102,973
賃			金	699,830	625,120	74,710	
職	員	手	当	22,113,081	23,427,384	1,314,303	
旅	費	交	通	費	1,509,540	1,765,773	256,233
通	信	運	搬	費	613,651	511,239	102,412
減	価	償	却	費	199,584	314,111	114,527
消	耗	品	費	641,328	1,366,525	725,197	
修		繕	費	305,850	119,643	186,207	
印	刷	製	本	費	604,266	826,311	222,045
燃		料	費	115,035	63,090	51,945	
光	熱	水	料	費	452,046	233,437	218,609
賃		借	料	2,420,331	2,760,384	340,053	
保		險	料	73,900	108,670	34,770	
租	税	公	課	286,666	269,194	17,472	
報		償	費	24,000	48,100	24,100	
食		糧	費	115,148	137,251	22,103	
手		数	料	789,365	1,307,122	517,757	
交		際	費	154,078	96,300	57,778	
委		託	料		490,449	490,449	
負	担	金	補	助	714,978	803,167	88,189
管	理	費	計	103,511,563	106,710,215	3,198,652	

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
経 常 費 用 計	1,179,687,663	1,163,290,477	16,397,186
評価損益等調整前当期経常増減額	12,736,337	9,811,255	2,925,082
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	12,736,337	9,811,255	2,925,082
2 経 常 外 増 減 の 部			
(1) 経 常 外 収 益			
他 経 常 外 収 益	(18,931)	(18,253,875)	(18,234,944)
受取補助金等振替額	12,304	18,253,875	18,241,571
過 年 度 修 正 益	6,627		6,627
経 常 外 収 益 計	18,931	18,253,875	18,234,944
(2) 経 常 外 費 用			
固 定 資 産 廃 棄 損	(12,304)	(18,253,875)	(18,241,571)
建 物 廃 棄 損		18,253,875	18,253,875
器 具 備 品 廃 棄 損	12,304		12,304
他 経 常 外 費 用	(6,627)	(0)	(6,627)
過 年 度 修 正 損	6,627		6,627
経 常 外 費 用 計	18,931	18,253,875	18,234,944
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	12,736,337	9,811,255	2,925,082
当期一般正味財産増減額	12,736,337	9,811,255	2,925,082
一般正味財産期首残高	65,790,530	55,979,275	9,811,255
一般正味財産期末残高	78,526,867	65,790,530	12,736,337
指 定 正 味 財 産 増 減 の 部			
受 取 補 助 金 等	(56,565,232)	(317,325,569)	(260,760,337)
受取地方公共団体補助金	3,723,556	189,964,569	186,241,013
受取民間補助金	2,113,000	93,441,000	91,328,000
受取民間助成金	50,728,676	33,920,000	16,808,676
特 定 資 産 運 用 益	(296,070)	(296,070)	(0)
特 定 資 産 受 取 利 息	296,070	296,070	
一般正味財産への振替額	(34,584,785)	(35,424,308)	(839,523)
一般正味財産への振替額	34,584,785	35,424,308	839,523
当期指定正味財産増減額	22,276,517	282,197,331	259,920,814
指定正味財産期首残高	922,330,273	640,132,942	282,197,331
指定正味財産期末残高	944,606,790	922,330,273	22,276,517
正 味 財 産 期 末 残 高	1,023,133,657	988,120,803	35,012,854

財務諸表に対する注記

1.重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法(定額法)

その他の有価証券

時価のあるもの・・・移動平均法に基づく原価法

時価のないもの・・・移動平均法に基づく原価法

(2)固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定額法

無形固定資産・・・定額法

(3)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により処理しております。

2.会計基準の変更

なし

3.基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
指定基本財産定期預金	500,000	0	0	500,000
一般基本財産定期預金	687,988	0	0	687,988
小 計	1,187,988	0	0	1,187,988
特定資産				
運営基盤強化基金	58,630,000	0	0	58,630,000
わかとり国体開催記念基金	503,012,414	296,070	40,000	503,268,484
施設基金造成積立資産	4,348,500	3,723,556	4,310,390	3,761,666
県民スポーツ振興事業積立	9,288,837	2,113,000	1,368,626	10,033,211
布勢電光掲示板整備資産	8,888,536	0	8,888,536	0
建 物	197,078,412	0	10,643,320	186,435,092
構築物	114,630,432	81,063,990	14,602,235	181,092,187
車輛運搬具	0	380,000	190,000	190,000
什器備品	920,262	0	296,992	623,270
電話加入権	152,880	0	0	152,880
建設仮勘定	25,000,000	0	25,000,000	0
小 計	921,950,273	87,576,616	65,340,099	944,186,790
合 計	923,138,261	87,576,616	65,340,099	945,374,778

4.基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
指定基本財産定期預金	500,000	(500,000)		
一般基本財産定期預金	687,988		(687,988)	
小 計	1,187,988	(500,000)	(687,988)	0
特定資産				
運営基盤強化基金	58,630,000	(58,630,000)		
わかとり国体開催記念基金	503,268,484	(503,188,484)	(80,000)	
施設基金造成積立資産	3,761,666	(3,761,666)		
県民スポーツ振興事業積立	10,033,211	(10,033,211)		
建 物	186,435,092	(186,435,092)		
構築物	181,092,187	(181,092,187)		
車両運搬具	190,000	(190,000)		
什器備品	623,270	(623,270)		
電話加入権	152,880	(152,880)		
小 計	944,186,790	(944,106,790)	(80,000)	0
合 計	945,374,778	(944,606,790)	(767,988)	0

5.担保に供している資産

なし

6.固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	197,965,349	11,530,257	186,435,092
構 築 物	386,736,921	204,642,109	182,094,812
車 両 運搬具	1,621,514	1,256,513	365,001
什 器 備 品	22,375,664	19,710,984	2,664,680
無形固定資産	2,301,750	1,697,814	603,936
合 計	611,001,198	238,837,677	372,163,521

7.保証債務等の偶発債務

なし

8.満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	購入時の価格	現在の価格	評価損益
兵庫県平成21年度第1回公募公債	160,400,000	160,080,000	△ 320,000
島根県平成23年度第2回公募公債	50,000,000	50,000,000	0
利付国庫債券第61回	102,039,000	103,519,500	1,480,500
利付国庫債券第305回	136,506,800	136,852,040	345,240
利付国庫債券第321回	88,000,000	88,000,000	0
合 計	536,945,800	538,451,540	1,505,740

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりです。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
鳥取県体育協会運営費補助金	鳥取県	0	100,925,826	100,925,826	0	-
競技力向上のための指導者の確保事業補助金	鳥取県	0	10,623,761	10,623,761	0	-
集まれトップアスリート合宿誘致プロジェクト事業補助金	鳥取県	0	4,950,857	4,950,857	0	-
ジュニア期一貫指導体制推進事業補助金	鳥取県	0	223,515	223,515	0	-
スポーツ振興くじ助成金	日本スポーツ振興センター	0	780,000	780,000	0	-
スポーツ指導者育成事業交付金	日本体育協会	0	176,000	176,000	0	-
公認指導者養成講習会共通科目及びスポーツリーダー養成講座指導者育成事業交付金	日本体育協会	0	3,000	3,000	0	-
公認指導員・上級指導員委託講習会還元金	日本体育協会	0	24,000	24,000	0	-
スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員養成講習会におけるスポーツ活動サポート情報提供プログラム実施に対する育成奨励費	日本体育協会	0	20,000	20,000	0	-
全国スポーツ少年大会参加者旅費補助	日本体育協会	0	37,900	37,900	0	-
スポーツ少年団ブロック大会助成金	日本体育協会	0	500,000	500,000	0	-
スポーツ少年団組織整備強化費助成	日本体育協会	0	886,000	886,000	0	-
倉吉自転車競技場管理運営費補助金	鳥取県	0	7,165,000	7,165,000	0	-
鳥取県立布勢総合運動公園基金造成事業補助金	鳥取県	0	3,481,568	3,481,568	0	-
鳥取県立武道館基金造成事業補助金	鳥取県	0	241,988	241,988	0	-
日本財団助成金	日本財団	0	50,728,676	50,728,676	0	-
合計			180,768,091	180,768,091		

10.指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

内訳	金額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	25,720,243
目的達成による指定解除額	8,852,238
経常外収益への振替額	
固定資産廃棄損計上による振替額	12,304
合 計	34,584,785

11.関連当事者との取引の内容

なし

12.重要な後発事象

なし

13.その他

なし

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格
基本財産	定期預金	1,187,988	0	0	1,187,988
	基本財産計	1,187,988	0	0	1,187,988
特定資産	運営基盤強化基金	58,630,000	0	0	58,630,000
	わかとり国体開催記念基金	503,012,414	296,070	40,000	503,268,484
	施設基金造成積立資産	4,348,500	3,723,556	4,310,390	3,761,666
	県民スポーツ振興事業積立	9,288,837	2,113,000	1,368,626	10,033,211
	布勢電光掲示板整備資産	8,888,536	0	8,888,536	0
	建 物	197,078,412	0	10,643,320	186,435,092
	構築物	114,630,432	81,063,990	14,602,235	181,092,187
	車輛運搬具	0	380,000	190,000	190,000
	什器備品	920,262	0	296,992	623,270
	電話加入権	152,880	0	0	152,880
	建設仮勘定	25,000,000	0	25,000,000	0
	特定資産計	921,950,273	87,576,616	65,340,099	944,186,790

2. 引当金の明細

なし

財 産 目 録

平成29年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額		
(流動資産)						
現金 預金	現金 預金	手元保管	運転資金として	1,375,008		
		普通預金				
		山陰合同銀行鳥取営業部	運転資金として	96,037,164		
		山陰合同銀行福生出張所	運転資金として	630,036		
		鳥取銀行本店営業部	運転資金として	278,424		
		鳥取銀行湖山支店	運転資金として	40,386,940		
		鳥取銀行鳥取駅南支店	運転資金として	14,388,619		
		鳥取銀行倉吉中央支店	運転資金として	10,568,134		
		鳥取銀行米子営業部	運転資金として	22,600,207		
		鳥取銀行三柳支店	運転資金として	6,333,643		
		未収金	未収金	公益事業	競技力向上対策事業の未収金	1,100,290
					医科学サポート講習会等の未収金	341
					toto補助事業の未収金	1,031,014
					スポーツレクリエーション祭開催事業の未収金	108,553
					布勢総合運動公園管理事業の未収金	276,959
	鳥取産業体育館管理事業の未収金			30,000		
	米子産業体育館管理事業の未収金			243,730		
	鳥取県立武道館管理事業の未収金			92,450		
収益事業	倉吉体育文化会館管理事業の未収金			237,119		
	倉吉自転車競技場管理事業の未収金			260,908		
前払金	前払金	法人運営事業	法人運営事業の未収金	48,700		
		職員分	公益目的事業、法人運営事業及び収益事業に従事する職員に対する保険料	216,255		
前払費用 仮払金	前払費用 仮払金	東京海上日動火災保険	布勢運動公園管理事業における保険料	1,632,730		
			因幡但馬ジオパーク地域スポーツ交流事業の仮払金	1,000,000		
			鳥取産業体育館管理事業の仮払金	436		
流動資産合計				200,468,590		
(固定資産)						
基本財産	定期預金	山陰合同銀行鳥取営業部	運用益を法人運営事業の財源に充当	1,187,988		
特定資産	運営基盤強化基金	定期預金				
		山陰合同銀行鳥取営業部	運用益を法人運営事業の財源に充当	630,000		
		投資有価証券				
		第321回利付国債	運用益を法人運営事業の財源に充当	8,000,000		
		鳥根県債平成23年度第2回公募公債	運用益を法人運営事業の財源に充当	50,000,000		
		わかとり国体開催記念基金	普通預金	山陰合同銀行鳥取県庁支店	公益目的事業の財源に充当	2,221,024
				鳥取銀行本店営業部	公益目的事業の財源に充当	295,920
				定期預金		
				山陰合同銀行鳥取営業部	運用益を公益事業の財源として充当	300,000
			大和ネクスト銀行エビス支店	運用益を公益事業の財源として充当	20,000,000	
		施設基金造成積立資産	普通預金	投資有価証券		
				第305回利付国債	運用益を公益事業の財源として充当	136,852,040
				第61回利付国債	運用益を公益事業の財源として充当	103,519,500
				第321回利付国債	運用益を公益事業の財源として充当	80,000,000
				兵庫県債平成21年度第1回公募公債	運用益を公益事業の財源として充当	160,080,000
山陰合同銀行鳥取営業部	公益目的事業の財源に充当			3,761,666		
県民スポーツ振興事業積立資産	普通預金	山陰合同銀行鳥取営業部	公益目的事業の財源に充当	1,335,000		
		鳥取銀行本店営業部	公益目的事業の財源に充当	8,688,211		
		ゆうちょ銀行五八二	公益目的事業の財源に充当	10,000		
指定特定資産建物	管理棟 463.68㎡	鳥取県倉吉市桜字後口山68-23	収益事業目的に使用	181,442,607		
		倉庫棟 81.98㎡				
指定特定資産構築物	12,361㎡	鳥取県倉吉市桜字後口山68-23	収益事業目的に使用	4,992,485		
		鳥取県倉吉市桜字後口山68-23	収益事業目的に使用	103,649,055		
指定特定資産車輛運搬具 指定特定什器備品 電話加入権	鳥取県鳥取市布勢146-1	布勢電光掲示板	公益目的事業に使用	77,443,132		
			公益目的事業に使用	190,000		
			公益目的事業、法人運営事業及び収益目的事業として使用	623,270		
その他固定資産	構築物	22.4㎡	公益目的事業に使用	152,880		
		鳥取県鳥取市布勢146-1	公益目的事業に使用	1,002,625		
	車両運搬具		公益目的事業に使用	175,001		
	什器備品		公益目的事業・収益目的事業・法人運営事業に使用	2,041,410		
	無形固定資産		公益目的事業・収益目的事業・法人運営事業に使用	603,936		
固定資産合計				949,197,750		
資産合計				1,149,666,340		

(流動負債)	未払金		公益事業	競技力向上対策事業の未払金	10,229,932
				強化推進事業の未払金	161,173
				医科学サポート講習会事業の未払金	300,000
				toto補助事業の未払金	27,931
				競技スポーツ推進事業の未払金	23,560
				国体県予選会事業の未払金	239,419
				国体中国ブロック大会派遣事業の未払金	5,419
				国体派遣事業の未払金	5,419
				わかとり国体開催記念スポーツ振興基金事業の未払金	228,000
				賛助会事業の未払金	127,100
				指導者確保事業の未払金	115,435
				トップアスリート合宿誘致プロジェクト事業の未払金	50,299
				体協表彰事業の未払金	3,946
				サッカー教室開催事業の未払金	50,455
				体育協会史編さん事業の未払金	6,117
	スポーツ安全保険業務受託事業の未払金	36,759			
	布勢総合運動公園管理事業の未払金	36,292,769			
	鳥取産業体育館管理事業の未払金	5,051,557			
	米子産業体育館管理事業の未払金	3,405,321			
	米子市皆生市民プール管理事業の未払金	2,024,896			
	鳥取県立武道館管理事業の未払金	5,069,555			
	倉吉体育文化会館管理事業の未払金	2,466,160			
	倉吉自転車競技場管理事業の未払金	1,990,332			
	法人運営事業	法人運営事業の未払金	1,573,438		
前受金	教室参加者	翌年度教室参加料	1,402,020		
	体育施設利用者	翌年度施設利用料	6,920		
預り金	職員及び講師	公益事業・収益事業・法人運営事業に従事する職員及び講師の所得税等	4,693,632		
	スポーツ安全協会	スポーツ安全保険料	53,750		
仮受金	鳥取県	公益目的事業の委託料・補助金の返納分	42,854,619		
	日本財団	公益目的事業の助成金の返納分	151,324		
	日本体育協会	公益目的事業の委託料の返納分	5,108		
未払法人税等		公益事業・収益事業・法人運営事業の未払法人税	201,000		
未払消費税等		公益事業・収益事業の未払消費税	5,829,638		
流動負債合計					124,683,003
(固定負債)					
	リース債務		公益目的事業・収益目的事業・法人運営事業に使用		1,849,680
固定負債合計					1,849,680
負債合計					126,532,683
正味財産					1,023,133,657

監査報告書

公益財団法人 鳥取県体育協会
会長 油野 利博 様

平成29年 5月26日

公益財団法人 鳥取県体育協会

監 事 馬 野 聡 三 介 
監 事 西 村 照 子 

私たち監事は、平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日までの事業年度の理事の業務の執行状況及び財産の状況を監査いたしました。その結果について次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその付属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関しては、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する事実は認められません。

- (2) 計算書類及びその付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を適正に示しているものと認めます。